ダイコク電機

2018年3月期
決算説明会資料

2018年5月23日(水)
ベルサール八重洲

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

本日の内容

- 2018年3月期決算報告---------- p.3-9
- 2019年3月期業績見通し ---------- p.10-14
- 事業環境---------- p.15-22
- 事業戦略・施策 ---------- p.23-34
- 株主還元について---------- p.35-38
- ご参考資料---------- p.39-49

＜注　記＞

本資料に掲載されているダイコク電機の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から弊社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。

投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるよう、お願い申し上げます。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

2018月3月期の主なニュースリリース

［決算関連情報］

■2017年

8月9日	平成30年3月期 第1四半期決算短信
8月9日	平成30年3月期の株主優待制度の内容決定に関するお知らせ
11月6日	業績予想の修正に関するお知らせ
11月13日	平成30年3月期 第2四半期決算短信
11月13日	剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ

■2018年

2月13日	平成30年3月期 第3四半期決算短信
3月26日	業績予想の修正に関するお知らせ
5月14日	剰余金の配当に関するお知らせ
5月14日	平成30年3月期 決算短信

［新製品等事業関連情報］

■2017年

6月20日	CRユニット「VEGASIA(ベガシア)Ⅲ」をリリース

■2018年

2月1日	情報公開端末「BiGMO PREMIUM(ビグモプレミアム)Ⅱ」をリリース
2月1日	呼出ランプ「IL－X(アイエルエックス)3」をリリース

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

2018年3月期
決算報告

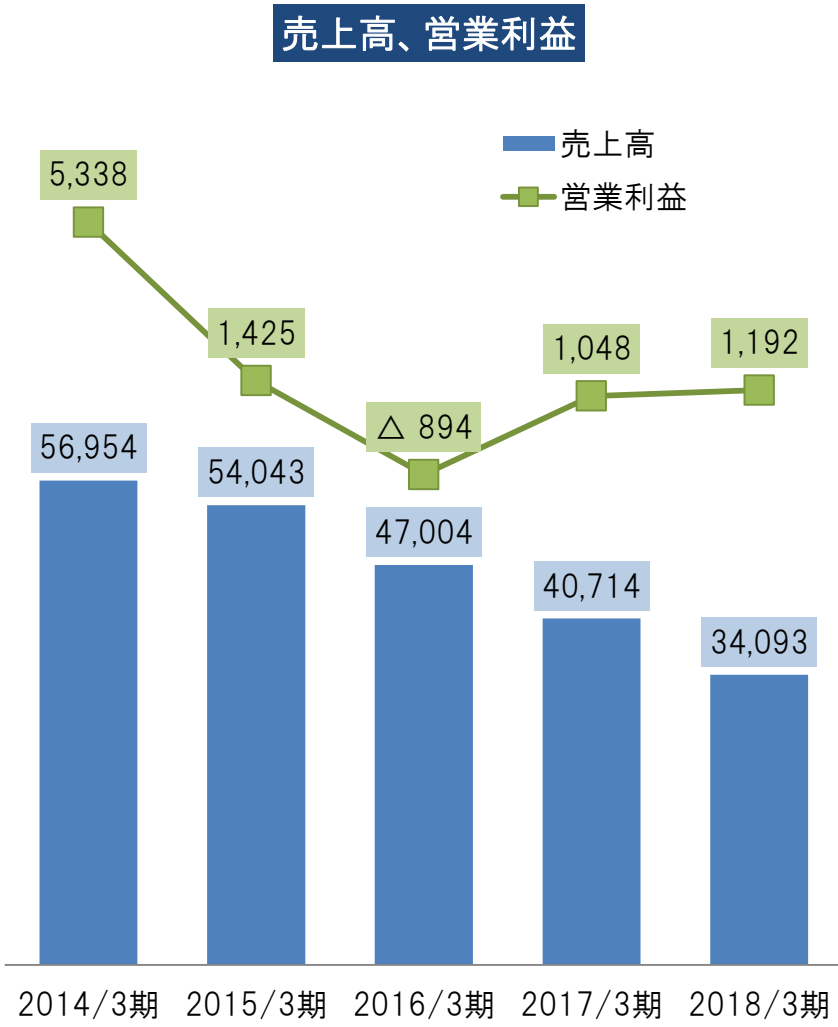
Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

連結損益計算書

売上高	34,093百万円
営業利益	1,192百万円
経常利益	1,390百万円
当期純利益	785百万円

単位:百万円	2017年3月期	2018年3月期	前期比	計画比
売上高	40,714	34,093	△ 6,621	△ 4,907
売上総利益	13,953	11,837	△ 2,116	△ 1,563
販売管理費	12,904	10,644	△ 2,260	△ 1,456
営業利益	1,048	1,192	＋ 144	△ 108
経常利益	1,374	1,390	＋ 16	＋ 90
親会社株主に帰属する当期純利益	502	785	＋ 283	△ 15
研究開発費	3,060	1,578	△ 1,482	△ 622

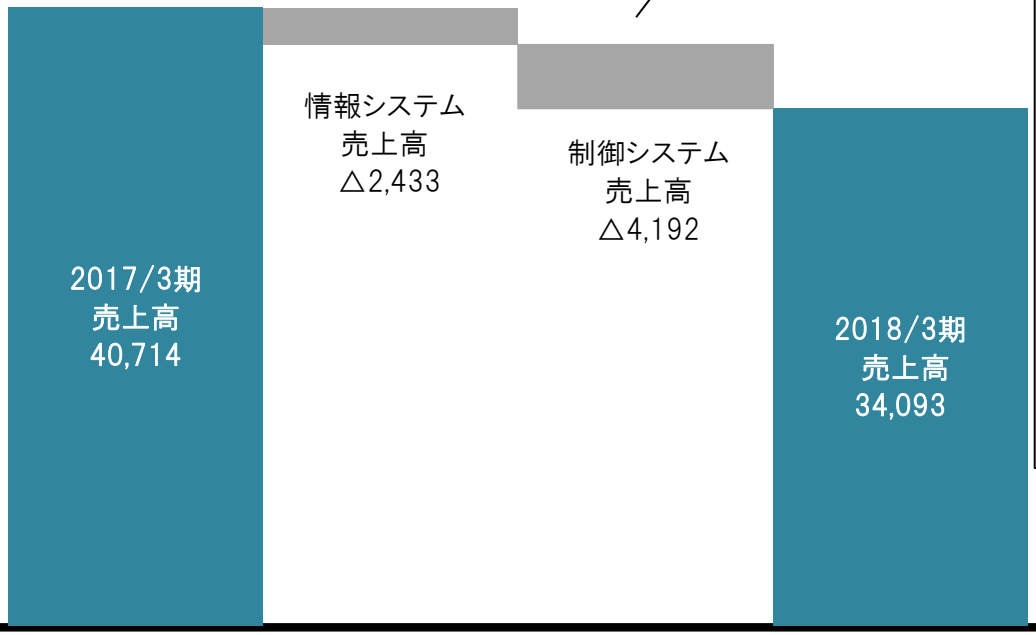
(注)計画比は、2017年5月15日に発表した2018年3月期 業績予想数値、並びに、2017年6月1日開催の機関投資家・アナリスト向け2018年3月期決算説明会資料記載の計画対比です。



Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

売上高増減要因

前期比　△6,621百万円



情報システム

売上高 248億27百万円（△24億33百万円）

＜セグメント利益 24億35百万円（△5億76百万円）＞

情報公開システムの「BiGMO PREMIUM」及び「IL－X」シリーズは前期を上回る販売台数となりましたが、CRユニット、及びホールコンピュータ・景品顧客システムの販売台数については、新規出店や大規模改装が減少した影響を大きく受け、前期を下回る結果となりました。

制御システム

売上高 93億22百万円（△41億92百万円）

＜セグメント利益 4億33百万円（＋7億39百万円）＞

遊技機市場全体の新台販売台数が低調に推移するなか、新規則を見据えた仕様変更による開発スケジュールや販売時期の延期により、表示ユニット及び制御ユニットの販売台数は前期に比べ大幅に減少しました。

パチスロ遊技機は約5,500台を市場投入しましたが、前期の市場投入台数（約12,300台）には及びませんでした。

※　セグメント業績の売上高にはセグメント間取引が含まれております。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

営業利益増減要因

前期比　＋144百万円

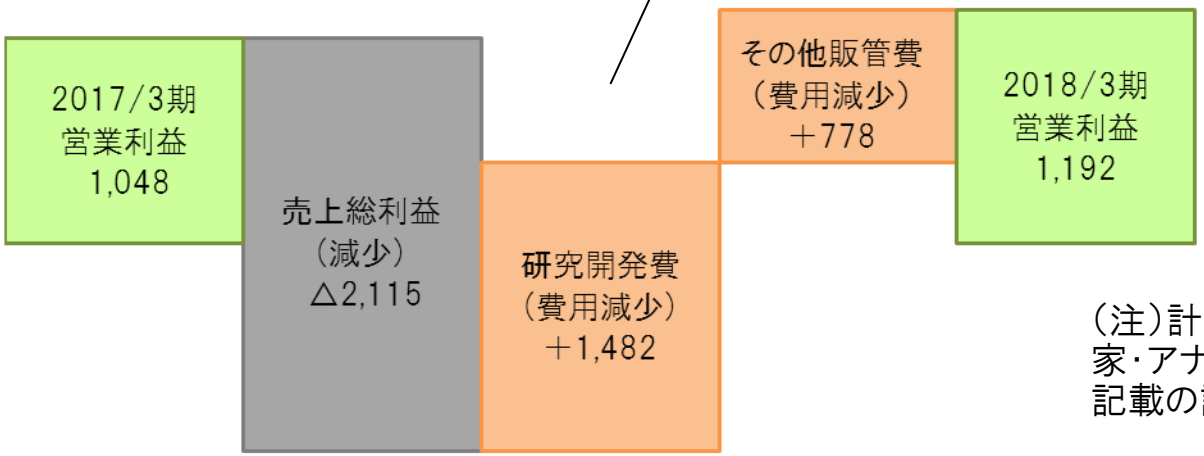
＜営業利益増減要因＞

研究開発費の減少及び平成27年4月に発生した取引先遊技機メーカーの破産手続きが平成29年7月で終結決定したことに伴う、貸倒引当金の戻し入れ等により、販売費及び一般管理費が前期に比べ減少しました。

セグメント別の研究開発費

情報システム：1,470百万円（前期比 770百万円減少）
（計画比 430百万円減少）

制御システム：　108百万円（前期比 712百万円減少）
（計画比 192百万円減少）



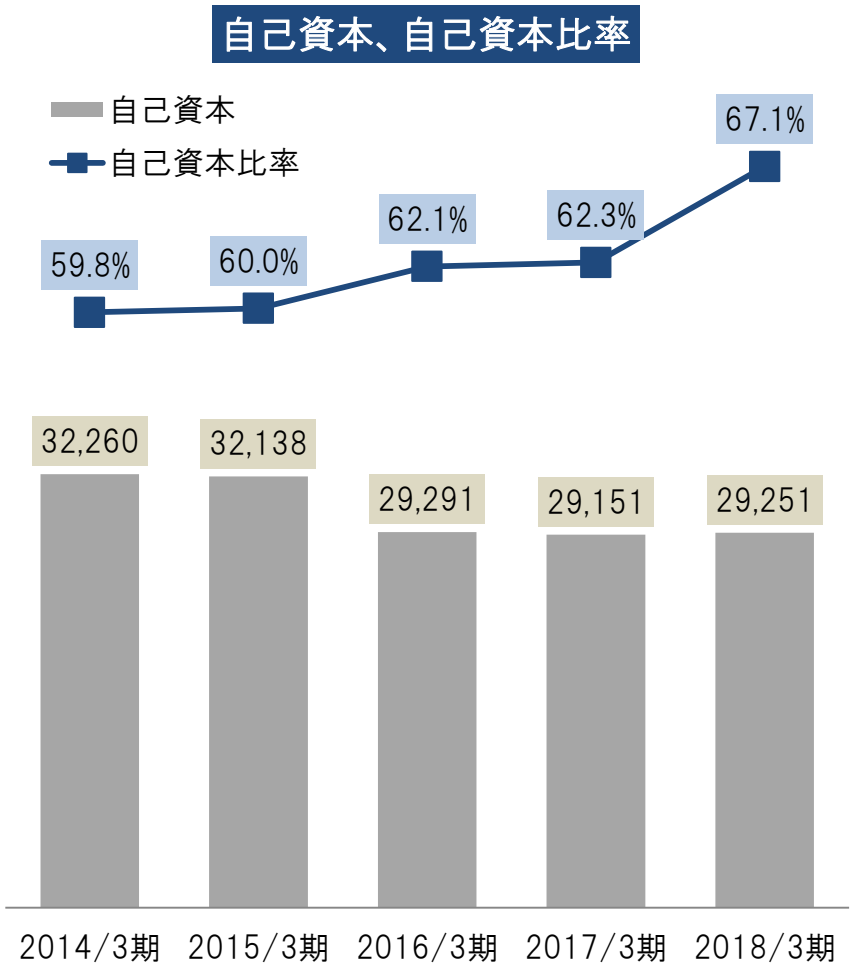
（注）計画比は、2017年6月1日開催の機関投資家・アナリスト向け2018年3月期決算説明会資料記載の計画対比です。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

連結貸借対照表

総資産	43,564百万円
負債合計	14,312百万円
純資産合計	29,251百万円

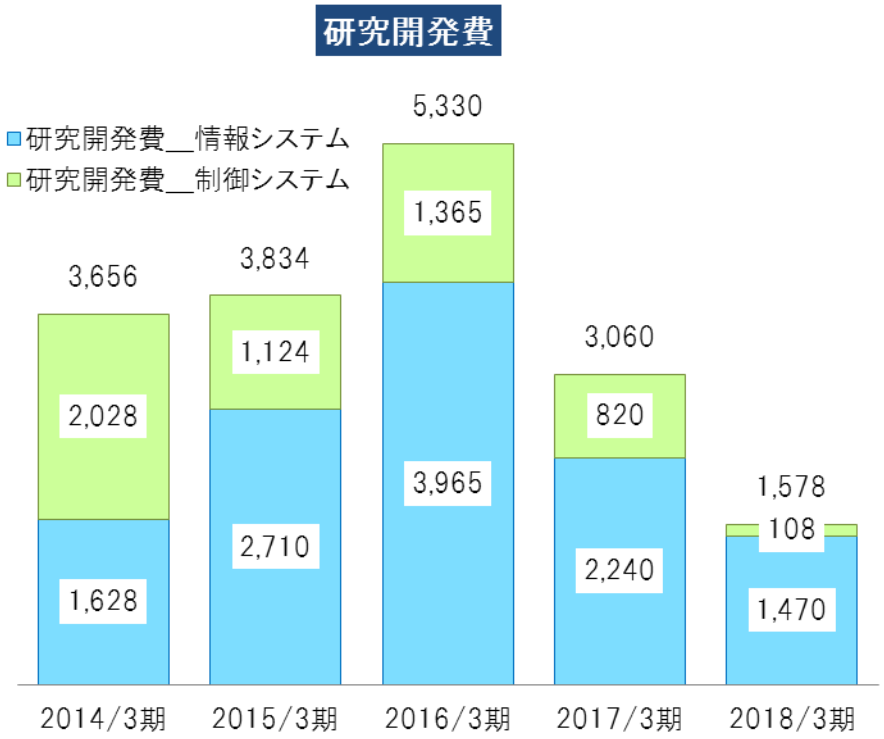
単位:百万円	2017年3月期	2018年3月期	前期末比
流動資産	29,888	26,901	△ 2,987
固定資産	16,939	16,662	△ 277
資産合計	46,828	43,564	△ 3,264
流動負債	16,502	13,196	△ 3,306
固定負債	1,173	1,115	△ 58
負債合計	17,676	14,312	△ 3,364
純資産合計	29,151	29,251	＋100
負債純資産合計	46,828	43,564	△ 3,264
有利子負債	3,300	3,300	±0
D/Eレシオ(グロス)	0.11倍	0.11倍	±0
自己資本比率	62.3%	67.1%	＋4.8%
売上債権回転日数	75.3日	72.8日	△ 2.5日
棚卸資産回転日数	70.0日	65.8日	△ 4.2日
仕入債務回転日数	69.3日	80.4日	＋11.1日
発行済株式総数(株)	14,783,178	14,783,105	—

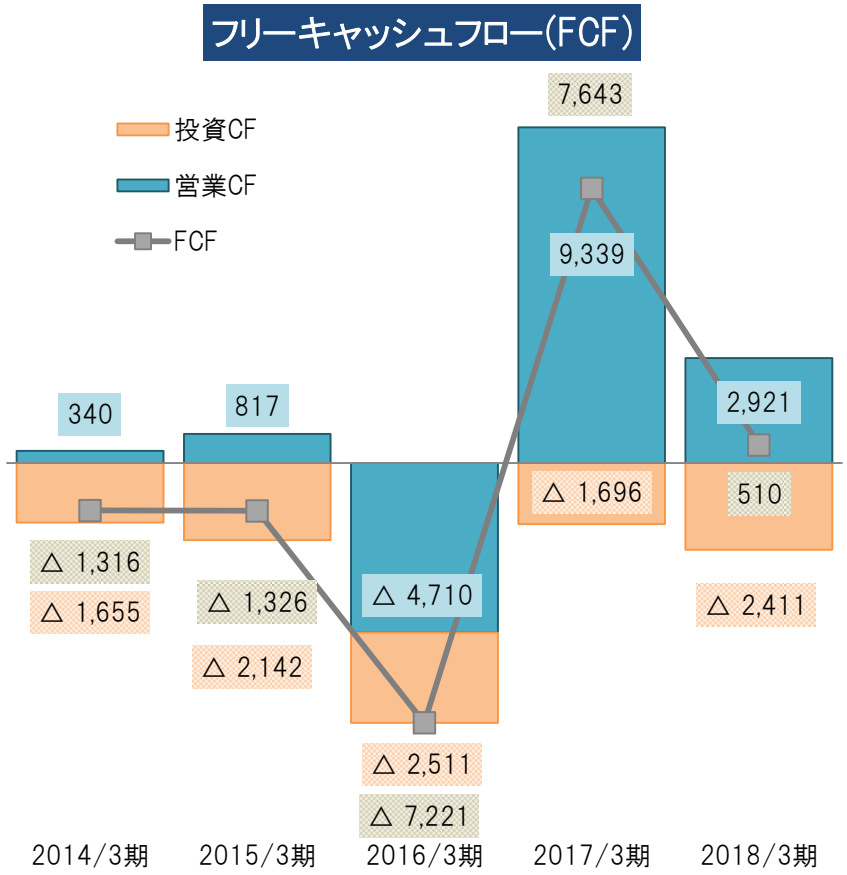


Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円	2017年3月期	2018年3月期	前期比
営業CF	9,339	2,921	△ 6,418
投資CF	△ 1,696	△ 2,411	△ 715
財務CF	△ 2,938	△ 739	+2,199
現金及び現金同等物	14,062	13,832	△ 230



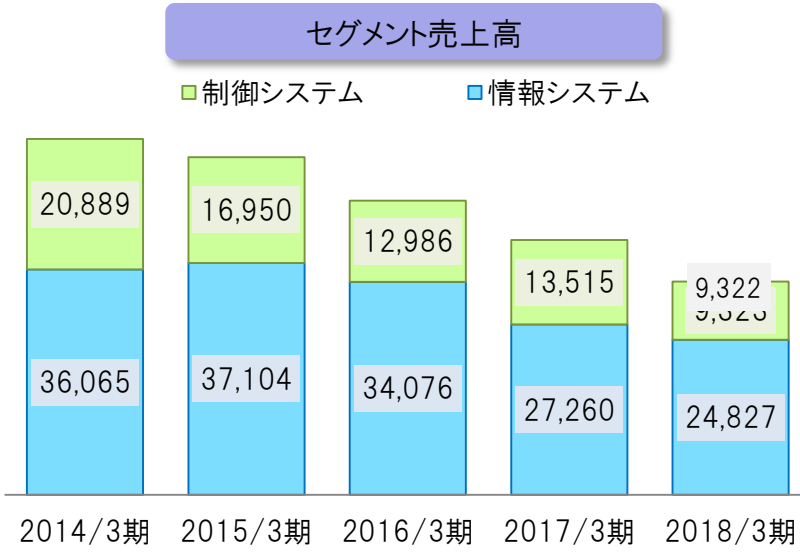


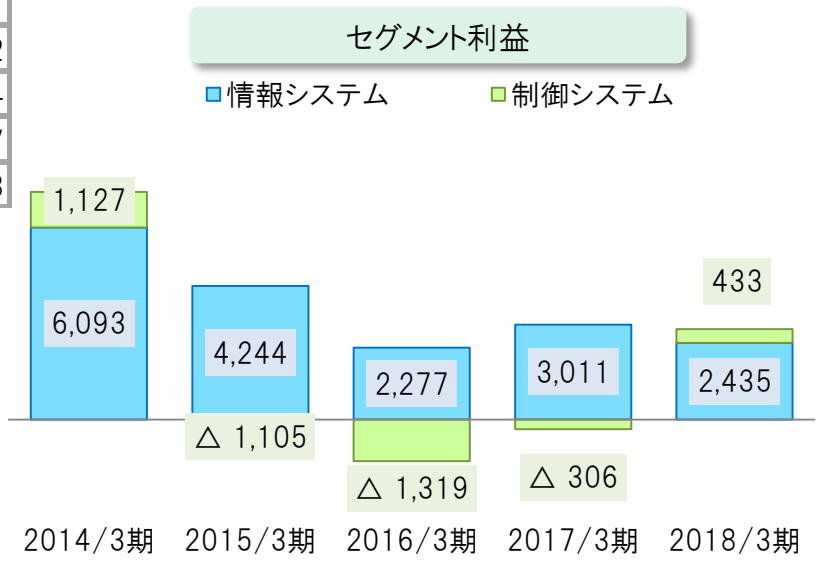
Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別業績

前期比　セグメント売上高△6,625百万円、セグメント利益＋164百万円

単位：百万円	2017年3月期	2018年3月期	前期比	計画比
情報システム	27,260	24,827	△ 2,433	△ 3,673
機器販売	16,698	14,413	△ 2,285	△ 3,087
サービス売上	10,562	10,414	△ 148	△ 586
小計	27,260	24,827	△ 2,433	△ 3,673
制御システム	13,515	9,322	△ 4,193	△ 1,177
ユニット・部品販売	8,413	6,261	△ 2,152	△ 1,239
パチスロ販売/コンシューマゲーム	5,102	3,062	△ 2,040	＋62
小計	13,515	9,322	△ 4,193	△ 1,177
セグメント売上高	40,775	34,150	△ 6,625	△ 4,850
情報システム	3,011	2,435	△ 576	△ 65
制御システム	△ 306	433	＋739	△ 267
セグメント利益	2,704	2,868	＋164	△ 332
全社経費	1,656	1,676	＋20	＋224
連結売上高	40,714	34,093	△ 6,621	△ 4,907
連結営業利益	1,048	1,192	＋144	△ 108





（注）計画比は、2017年5月15日に発表した2018年3月期 業績予想数値、並びに、2017年6月1日開催の機関投資家・アナリスト向け2018年3月期決算説明会資料記載の計画対比です。

事業の種類別セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

2019年3月期
業績見通し

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

最近の業界動向・見通し

○ 最近の業界動向

弊社グループが携わるパチンコ業界におきましては、平成30年2月1日にパチンコ店における依存（のめり込み）問題への対応の一環として施行された「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則及び遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則の一部を改正する規則」（「新規則」）による、パチンコホールの業績への影響の不透明感から、設備投資に対して慎重な姿勢が継続する厳しい事業環境となりました。

○ 当面の業界動向

パチンコ業界におきましては、パチンコホールでの稼動の微減傾向が継続するなか、規則改正の影響など厳しい市場環境が予想されますが、新規則の遊技機が市場投入されるにつれ、集客を目的とした、周辺設備の入替需要が活発化することが期待されます。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

2019年3月期　見通し

○ 売上高（350億円）　前期比9億7百万円増加

■情報システム事業　（260億円）　前期比11億73百万円増加

「BiGMO PREMIUMⅡ」、「REVOLA」、「IL－X3」などの情報公開端末での「わかり易さ、見やすさ」にこだわった機能強化に取り組みます。

ファン動向データ公開サービス「Fan－SIS」の提案と当サービスの導入に必要なCRユニット「VEGASIAⅢ」の販売を強化します。

■制御システム事業　（90億円）　前期比3億23百万円減少

開発工程の効率化に努めます。

新規則時代に対応した新たな遊技性を創出し、新技術を取り入れた企画及びユニット提案を加速させ、付加価値の高いハードウェアの獲得に注力します。

○ 販売管理費（111億円）　前期比4億56百万円増加

広告宣伝費、業務委託費等の増加によるもの

（注）事業の種類別セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

2019年3月期決算見込(連結)

単位:百万円	2018年3月期 実績			2019年3月期 予想			前期比
	上期	下期	通期	上期見込	下期見込	通期見込	
売上高	17,996	16,097	34,093	15,000	20,000	35,000	＋907
売上総利益	6,097	5,740	11,837	5,900	6,500	12,400	＋563
販売管理費	5,722	4,922	10,644	5,450	5,650	11,100	＋456
営業利益	375	817	1,192	450	850	1,300	＋108
経常利益	493	897	1,390	500	900	1,400	＋10
親会社株主に帰属する当期純利益	296	489	785	300	500	800	＋15
研究開発費	1,240	338	1,578	740	860	1,600	＋22
減価償却費	1,004	1,081	2,085	840	1,030	1,870	△ 215
設備投資	394	308	702	330	500	830	＋128
ソフトウェア	440	808	1,248	800	1,550	2,350	＋1,102

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

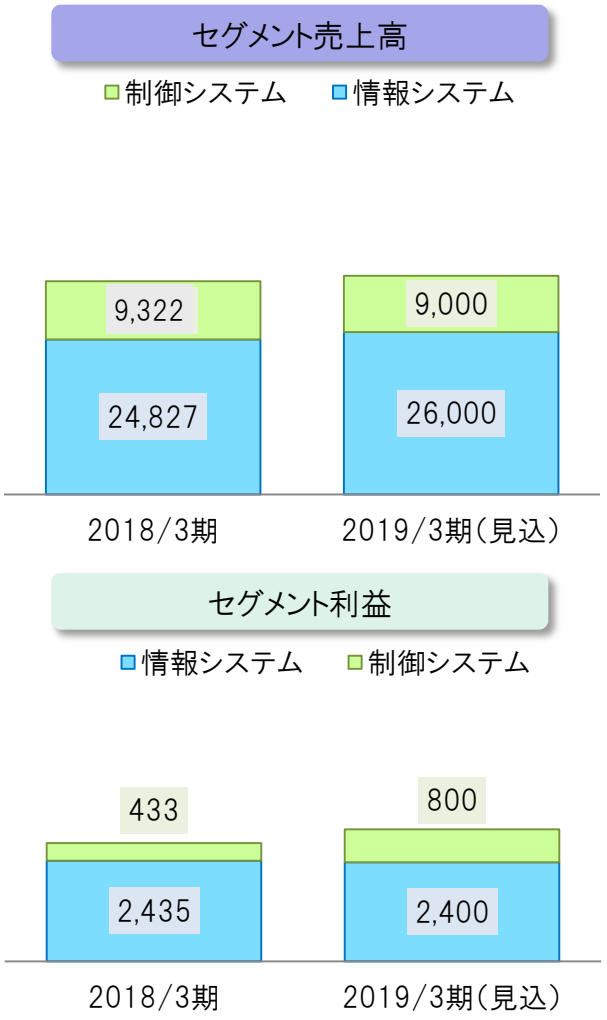
2019年3月期　セグメント別業績見込

前期比　セグメント売上高＋850百万円、セグメント利益＋332百万円

単位：百万円

	2018年3月期	2019年3月期 見込	前期比
情報システム	24,827	26,000	＋1,173
機器販売	14,413	15,200	＋787
サービス売上	10,414	10,800	＋386
小計	24,827	26,000	＋1,173
制御システム	9,322	9,000	△ 322
ユニット・部品販売	6,261	7,500	＋1,239
パチスロ販売/コンシューマゲーム	3,062	1,500	△ 1,562
小計	9,322	9,000	△ 322
セグメント売上高	34,150	35,000	＋850
情報システム	2,435	2,400	△ 35
制御システム	433	800	＋367
セグメント利益	2,868	3,200	＋332
全社経費	1,676	1,900	＋224
連結売上高	34,093	35,000	＋907
連結営業利益	1,192	1,300	＋108

（注）事業の種類別セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

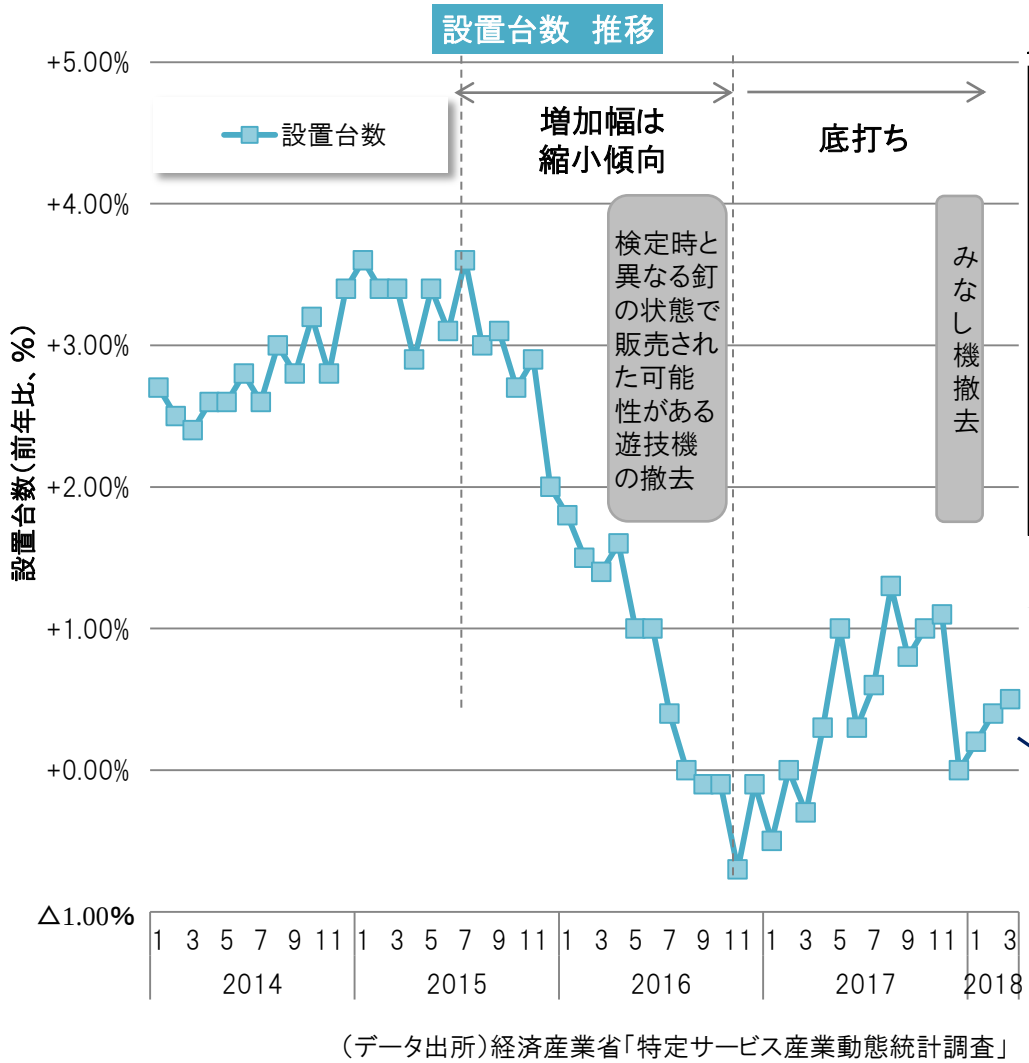


Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

事業環境

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

最近のパチンコホール設置台数　推移



（データ出所）経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」

パチンコホール 設置台数（前年比、%）

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
1月	+2.7%	+3.6%	+1.8%	−0.5%	+0.2%
2月	+2.5%	+3.4%	+1.5%	0.0%	+0.4%
3月	+2.4%	+3.4%	+1.4%	−0.3%	+0.5%
4月	+2.6%	+2.9%	+1.6%	+0.3%	
5月	+2.6%	+3.4%	+1.0%	+1.0%	
6月	+2.8%	+3.1%	+1.0%	+0.3%	
7月	+2.6%	+3.6%	+0.4%	+0.6%	
8月	+3.0%	+3.0%	+0.0%	+1.3%	
9月	+2.8%	+3.1%	−0.1%	+0.8%	
10月	+3.2%	+2.7%	−0.1%	+1.0%	
11月	+2.8%	+2.9%	−0.7%	+1.1%	
12月	+3.4%	+2.0%	−0.1%	0.0%	

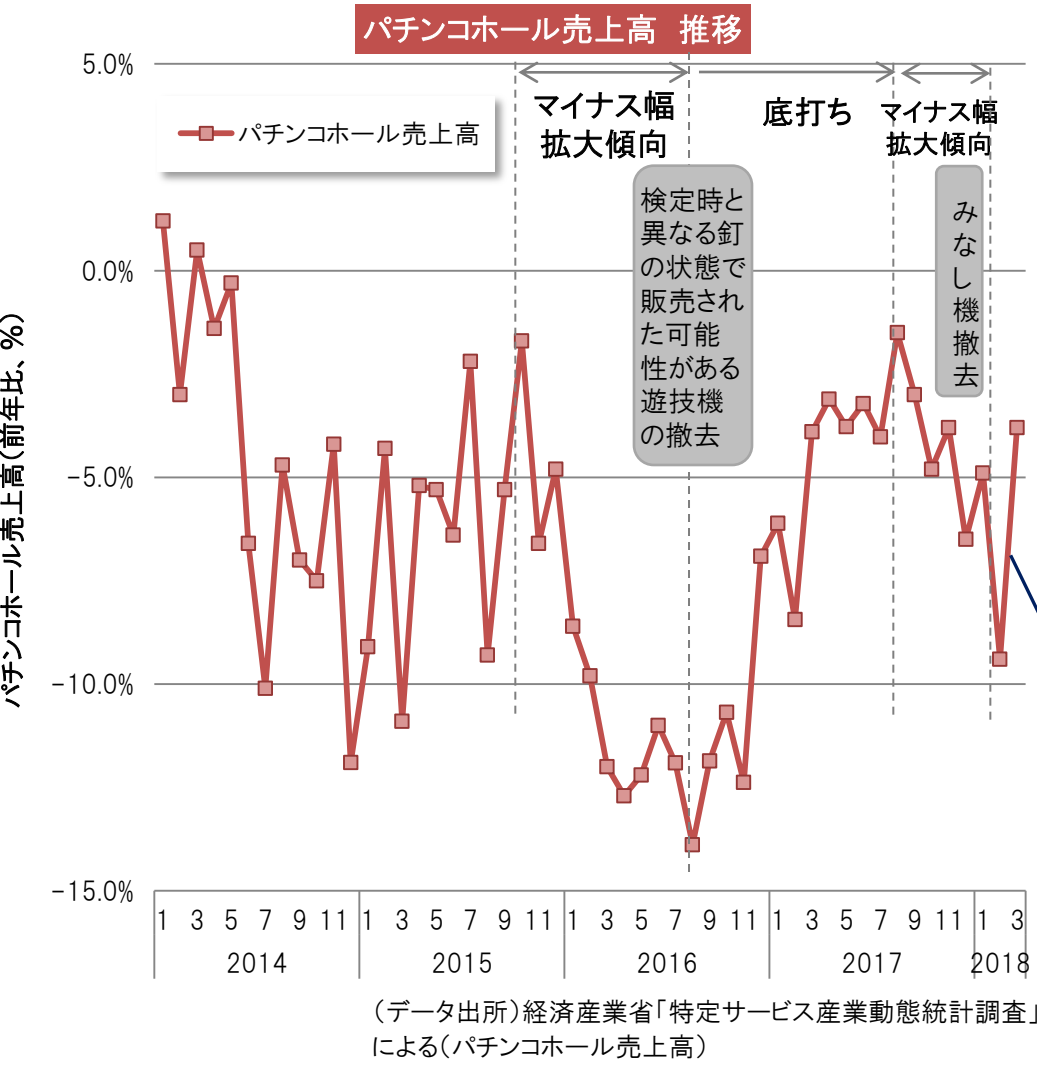
（データ出所）経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」
直近＝2018/5/21公表　2018年3月確報値

2015年から2016年にかけて、設置台数の増加幅は縮小傾向にありましたが、2017年初頃から底打ちの動きを示しました。

2017年末頃から2018年初めにかけて設置台数が前年比低下の動きを示したのは、みなし機の撤去が影響していると推定されます。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

最近のパチンコホール売上高　推移



（データ出所）経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」による（パチンコホール売上高）

パチンコホール売上高（前年比、%）

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
1月	1.2%	-9.1%	-8.6%	-6.1%	-4.9%
2月	-3.0%	-4.3%	-9.8%	-8.4%	-9.4%
3月	0.5%	-10.9%	-12.0%	-3.9%	-3.8%
4月	-1.4%	-5.2%	-12.7%	-3.1%	
5月	-0.3%	-5.3%	-12.2%	-3.8%	
6月	-6.6%	-6.4%	-11.0%	-3.2%	
7月	-10.1%	-2.2%	-11.9%	-4.0%	
8月	-4.7%	-9.3%	-13.9%	-1.5%	
9月	-7.0%	-5.3%	-11.9%	-3.0%	
10月	-7.5%	-1.7%	-10.7%	-4.8%	
11月	-4.2%	-6.6%	-12.4%	-3.8%	
12月	-11.9%	-4.8%	-6.9%	-6.5%	

（データ出所）経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」

直近＝2018/5/21公表　2018年3月確報値

2015年末以降、前年比マイナス幅が拡大傾向にあった、ホール売上高は、2016年夏頃より前年比マイナス幅は縮小傾向にあり、底打ちの動きを示しました。

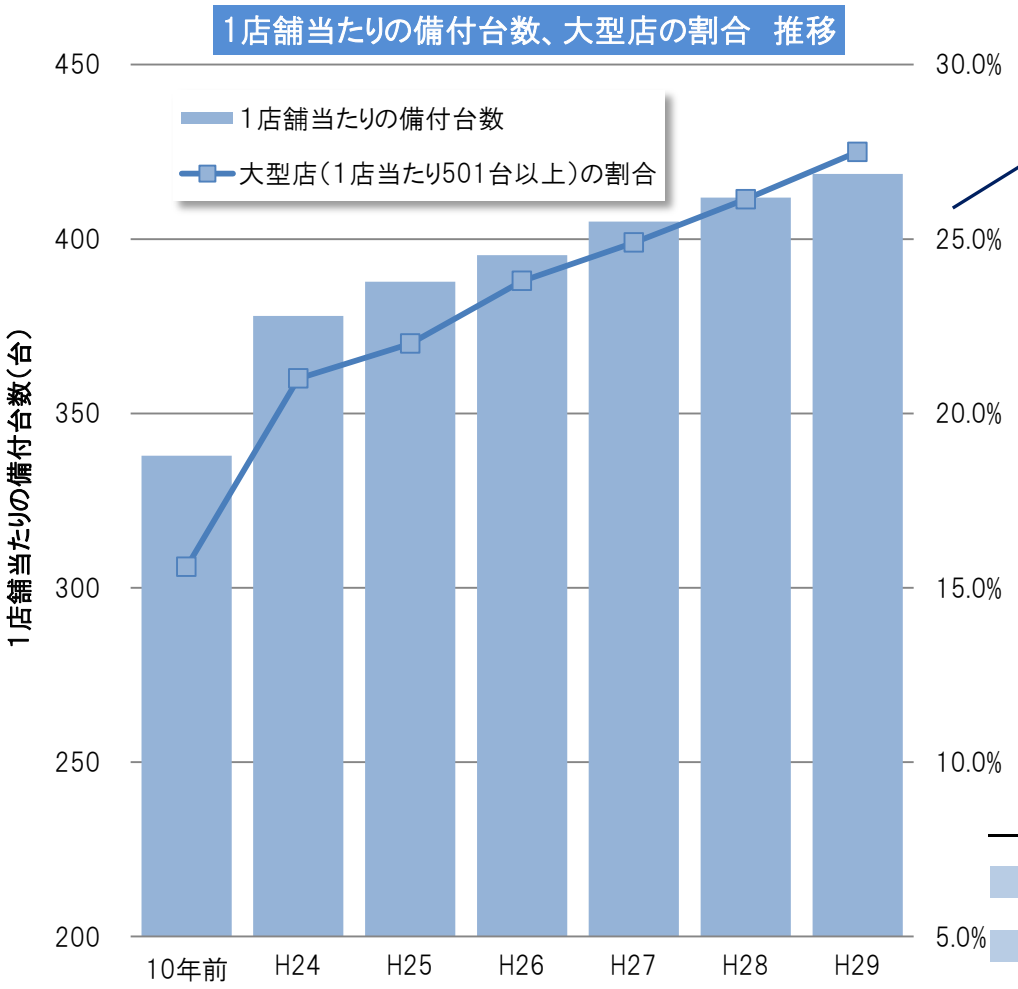
2017年7月頃から同年末頃にかけてのホール売上高が前年比マイナス幅の拡大の動きを示しました。

単月の動きながら、直近（3月確報値）、マイナス幅は縮小しました。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

1店舗当たりの備付台数･大型店の割合　推移

大型店の割合は10年前に比べ増加。



1店当たり501台以上備付の大型店の割合は10年前に比べ増加しています。

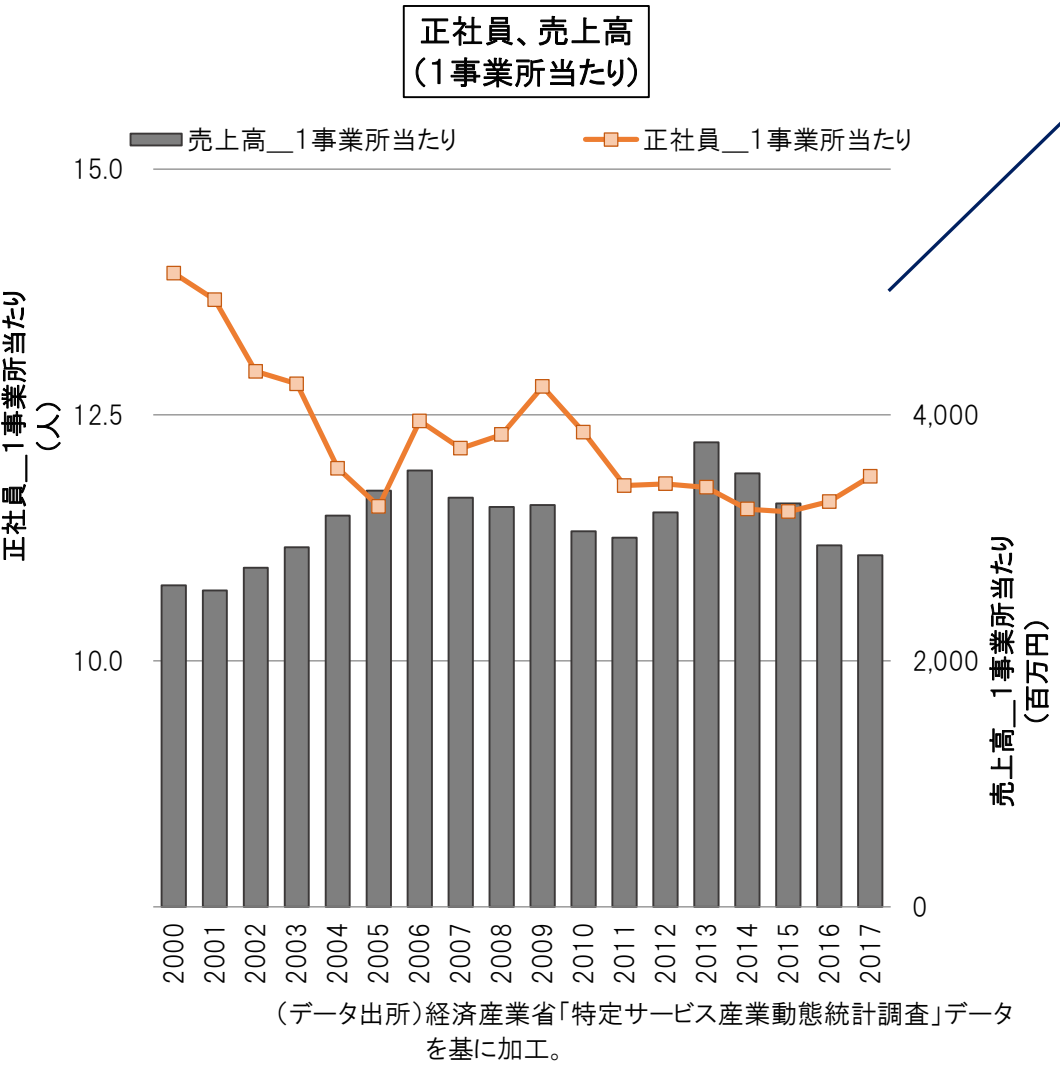
	営業所の備付台数別構成比(%)					1店舗当たりの設置台数（台）
	100台以下	101～300台	301～500台	501～1,000台	1,001台～	
H24	2.8	39.9	36.3	19.4	1.6	378.0
H25	2.7	38.6	36.7	20.2	1.8	387.8
H26	2.5	37.4	36.3	21.7	2.1	395.4
H27	2.3	36.7	36.1	22.4	2.5	405.0
H28	2.3	35.3	36.3	23.5	2.6	411.9
H29	2.0	34.2	36.3	24.6	2.9	418.7
10年前	5.1	48.0	36.4	14.8	0.8	337.9

（注）10年前＝H19年。（データ出所）警察庁「平成29年における風俗環境の現状と風俗関係事犯の取締り状況等について」（平成30年3月8日公表）

（注）10年前＝H19年。（データ出所）警察庁「平成29年における風俗環境の現状と風俗関係事犯の取締り状況等について」（平成30年3月8日公表）

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

1店舗当たりの正社員数･売上高の推移



（データ出所）経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」データを基に加工。

1店当たり正社員数は、以前に比べ、低下しています。

これは、ホール店舗の省人化･効率運営の志向を示す一つの表れと推定します。

	1事業所当たり			
			御参考	
	売上高（百万円）	正社員（人）a	その他従業者（ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ等）（人）b	従業者数合　計 a+b
2000	2,614	13.9	10.5	24.4
2001	2,573	13.7	11.3	24.9
2002	2,758	12.9	11.3	24.3
2003	2,923	12.8	11.6	24.5
2004	3,183	12.0	12.6	24.6
2005	3,384	11.6	14.3	25.9
2006	3,548	12.4	15.8	28.3
2007	3,329	12.2	16.2	28.4
2008	3,253	12.3	17.7	30.0
2009	3,268	12.8	16.8	29.6
2010	3,054	12.3	14.7	27.0
2011	3,002	11.8	13.8	25.6
2012	3,208	11.8	11.4	23.2
2013	3,778	11.8	15.3	27.1
2014	3,525	11.5	14.5	26.0
2015	3,281	11.5	15.0	26.6
2016	2,941	11.6	14.8	26.4
2017	2,860	11.9	14.9	26.8

（データ出所）経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」データを基に加工。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

パチンコホールにおける弊社ホールコンピュータシェア

店舗規模別、総設置台数における弊社シェアについて

＜表1＞パチンコホール店舗規模別の店舗数比較

店舗規模	合計		他社			DK（ダイコク電機）		
	ホール数	構成比率	ホール数	構成比率	シェア	ホール数	構成比率	シェア
100台以下	209	2.0%	197	2.8%	94.3%	12	0.3%	5.7%
300台以下	3,630	34.3%	2,848	41.1%	78.5%	782	21.3%	21.5%
500台以下	3,845	36.3%	2,570	37.1%	66.8%	1,275	34.7%	33.2%
1000台以下	2,603	24.6%	1,218	17.6%	46.8%	1,385	37.7%	53.2%
1001台以上	309	2.9%	93	1.3%	30.1%	216	5.9%	69.9%
計	10,596	100.0%	6,926	100.0%	65.4%	3,670	100.0%	34.6%

＜表2＞パチンコホール総遊技機設置台数比較

	合計	他社	DK	DK台数シェア
総遊技機設置台数	4,436,841	2,557,464	1,879,377	42.4%
店舗数	10,596	6,926	3,670	
平均遊技台数	419	369	512	

※合計情報は警察庁が発表した2017年12月末時点でのホール店舗数と遊技機台数。

※他社情報は合計情報からDKユーザーホール数を引いた数

弊社は、大手企業・有力ホールを顧客に持っているため、店舗規模は市場平均よりも大きくなっており、
平均遊技機台数は512台と他社（369台）の約4割増しとなっています。（弊社推定）

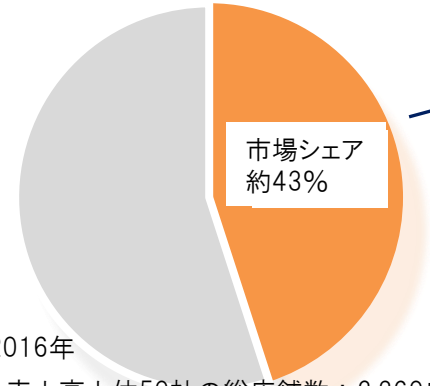
弊社ホールコンピュータの市場シェアは34.6%ですが、遊技機台数シェアは42.4%あり、
中大型店舗にあたる501台～1000台では53.2%、1001台以上では約70%のシェアとなっております。（弊社推定）

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

パチンコホールにおける弊社ホールコンピュータシェア

「ホール売上高上位50社」における弊社シェアは約43%

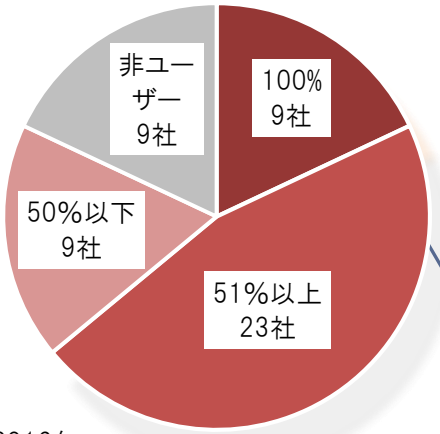
ホールコンピュータ 弊社シェア（店舗ベース）
（対象：売上高上位50社）



（注）2016年
ホール売上高上位50社の総店舗数：2,360店舗（弊社推定）

売上高の上位50社の総店舗数における弊社ホールコンピュータのシェアは、
約43%です。
※市場全体におけるシェアは約35%
（何れも弊社推定）

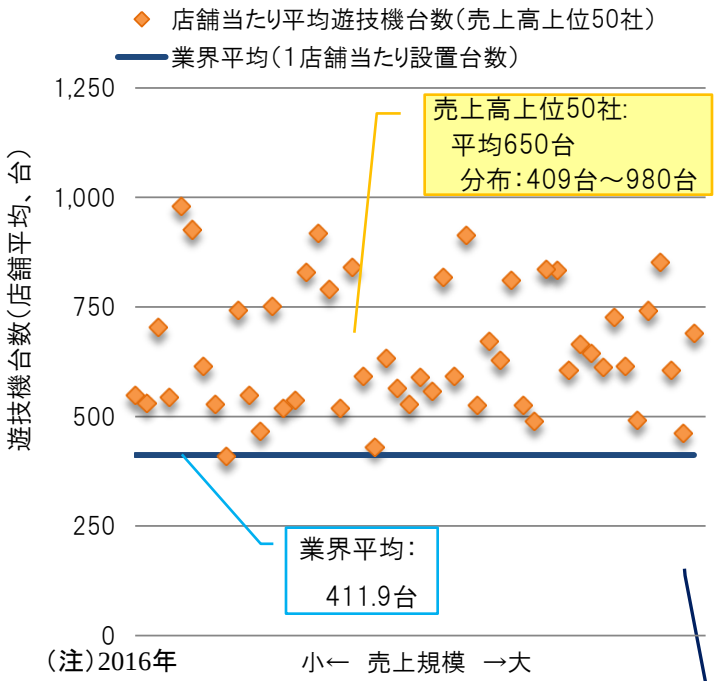
当社ホールコンピュータ使用比率
（対象：売上高上位50社）



（注）2016年

売上高上位50社における弊社ホールコンピュータの使用比率は、
100%ユーザー　9社、
51%以上　23社、
50%以下　9社、
非ユーザー　9社
（弊社推定）

遊技機台数（店舗平均）
（対象：売上高上位50社）



売上高上位50社の1店舗当たり遊技機台数は、総じて、業界平均を上回っています。

「遊技機台数」グラフのX軸は、売上規模順の分布を表し、
売上高規模を表すものではありません。

（データ出所）警察庁、綜合ユニコム集計データにもとづき弊社で加工

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

最近の「パチンコ・パチスロ遊技機」に関する規則改正等

パチンコ遊技機に関する最近の規則改正等

2018年	風営法施行規則改正により、出玉面での規則改正が行われました。→新規則機

■新規則機に関する規則改正の内容について

・最大出玉数を、概ね3分の2に変更。＝従来に比べ、出玉面での規制を強化した事項

・現行はなく、新たな機能として、大当り確率に関わる「設定」を6種類まで設けることが可能となりました。
＝従来に比べ、ホール営業者の営業の自由度を高めることが可能になった事項

パチスロ遊技機に関する最近の規則改正等

2018年	風営法施行規則改正により、出玉面での規則改正が行われました。（※6.0号機） ※2018年2月以後、保安通信協会に型式申請し、試験に合格したパチスロ遊技機を指す用語です。

■2018年3月末時点で、市場に設置されているパチスロ遊技機

5.5号機：　現在、販売は不可。設置は2021年1月末まで可能。
5.9号機：　2021年1月末まで販売,設置が可能。（一部機種を除く）

■6号機に関する規則改正について

・出玉性能は、概ね3分の2に変更。　＝従来に比べ、出玉面での規制を強化した事項

・従来不可だった抽選確率に性能差を設けることが可能等。
＝従来に比べ、ゲーム展開や演出に幅を持たせることが可能になった事項

パチンコ・パチスロ遊技機の検定と認定について

検定機	検定とは遊技機の型式に対して許可を出すものです。 検定の有効期間は3年間です。（旧規則機は一部機種を除き2021年1月末まで有効）
認定機	認定とは、ホールで営業する遊技機に対して許可を出すものです。 設置中かつ有効検定期間が過ぎていない遊技機は、申請により認定を受けることが出来ます。 認定の期間は認定通知書の日付から3年です。（最大で2021年1月末まで設置可能）

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

事業戦略・施策

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

市場環境の変化に対する弊社グループの理解

■ 規則改正などのパチンコ業界を取巻く市場の変化に対して、中長期的にパチンコ業界が、さらに幅広く社会に支持される産業へ進化する好機と捉えております。

■ 「のめり込み」防止対策をはじめとする、新しいシステムや新しい技術を活用したサービスの開発に取組み、積極的に市場に提供するなどして、市場の進化に貢献できるよう努めてまいります。
市場が活性化し、パチンコがより健全な娯楽として親しまれ、社会における余暇の充実が進むように積極的な取組みを進めてまいります。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

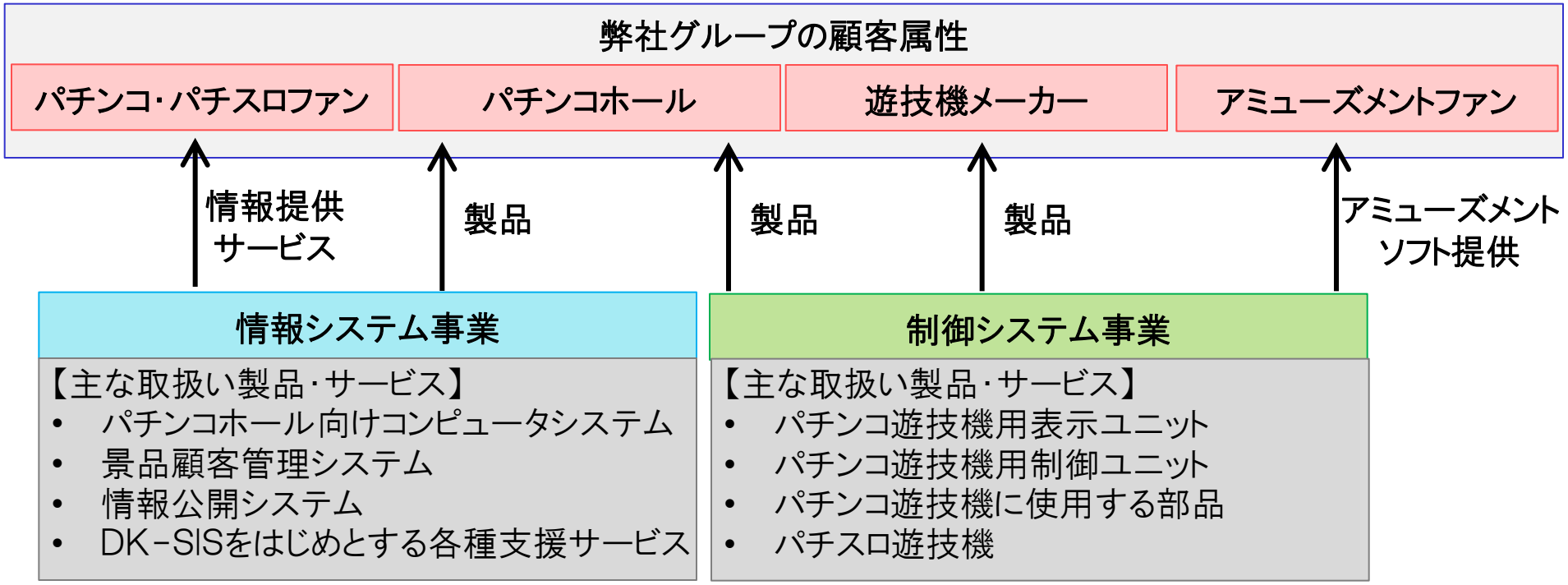
戦略的方向性

■弊社グループ事業

■ 各セグメントの主な取扱い製品・サービスと顧客との関係は下図の通りです。

■ 何れも遊技業界で事業展開を進めております。

■ 最近の市場環境の変化に柔軟に対応することが最重要課題であると認識し、弊社グループが有する強みにさらに磨きをかけ、市場環境の変化に対応し、セグメントごとに当面の戦略的方向性を打ち出しております。



Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

ダイコク電機の事業戦略

情報システム事業部

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

戦略的方向性

情報システム事業

Ⅰ	CRユニット及び情報公開機器などの各種製品の拡販とストック型収益モデル（経営支援サービス）の拡大による安定した業績への取組み	シェア拡大と、より柔軟に対応できる収益構造を加速化
Ⅱ	規則改正に伴う、業界の変化に柔軟に対応した製品・サービスをタイムリーに市場に投入	業界変化を積極的に捉え、ビジネスチャンスとしていく
Ⅲ	「次世代主力製品群」の開発など、規則改正に伴う見直しを行った上で、継続的な投資を推進	ビジネスモデルの革新

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

情報システム事業の施策

［当面の経営環境に対する見解］

パチンコホールの稼動は微減傾向が続いており、規則改正の影響など厳しい市場環境が予想されますが、新規則の遊技機が市場投入されるにつれ、集客を目的とした周辺設備の入替需要が活発化することが期待されます。

［事業の取組みの方向］

市場環境の変化に対応し、顧客であるパチンコホールの経営に役立ち、新規ファンの獲得に貢献できる製品、サービスの開発を目指し、開発投資を継続してまいります。

［対応・施策］

① 新規則の遊技機に対応した管理手法や活用方法を支援するシステムを構築し、ファン目線に沿った製品開発を行います。

② ホール経営の効率化や運営の省力化をテーマとした、システムを提供します。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

2018年2月　ファン向け情報公開機器2製品をリリース

台毎液晶端末　BiGMO PREMIUMⅡ

① 業界最大級、見やすい15.6インチ大型液晶画面

自動ダウンロードによる機種専用コンテンツでホールを盛り上げます

② ホールイメージ向上へ優れた空間演出力

液晶下部LEDイルミネーションにより、ホールを煌びやかに演出します

③ 抜群のアピール力、ファン目線のデータ表示、サービス効率UP

・液晶上部の光るPOPでファン注目度は抜群です！
・ファンが見たいデータの数々を従来製品よりも見やすく表示します
・スタッフ呼出時にその内容を選べる機能を搭載し、サービス効率大幅UP！

④ スマホ連携で、自分の遊技記録「マイデータ」を手間無く保存

呼出ランプ　IL－X3

① 島（コーナー）連動するLEDイルミネーション

② VAセグを業界初採用

③ 見易さにこだわったワイド液晶、LEDセンターセグ

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

情報システム事業

（注）事業の種類別セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

単位：百万円

		2017年3月期 上期	2017年3月期 下期	2017年3月期 通期	2018年3月期 上期	2018年3月期 下期	2018年3月期 通期	2019年3月期(計画) 上期	2019年3月期(計画) 下期	2019年3月期(計画) 通期
情報システム事業	売上高	13,126	14,134	27,260	11,757	13,070	24,827	12,000	14,000	26,000
	セグメント利益	1,414	1,597	3,011	872	1,563	2,435	1,250	1,150	2,400
	研究開発費（情報システムのみ）	1,093	1,147	2,240	965	505	1,470	480	900	1,380

主な製品販売		2017年3月期 上期	2017年3月期 下期	2017年3月期 通期	2018年3月期 上期	2018年3月期 下期	2018年3月期 通期	2019年3月期(計画) 上期	2019年3月期(計画) 下期	2019年3月期(計画) 通期
ホールコンピュータ		30 台	46 台	76 台	33 台	31 台	64 台	35 台	45 台	80 台
呼び出しランプ	BiGMO PREMIUM	12,674 台	14,480 台	27,154 台	12,295 台	21,980 台	34,275 台	20,000 台	25,000 台	45,000 台
	REVOLA	19,583 台	28,573 台	48,156 台	18,079 台	14,692 台	32,771 台	16,000 台	19,000 台	35,000 台
	IL-Xシリーズ	10,757 台	11,881 台	22,638 台	11,490 台	20,775 台	32,265 台	13,000 台	17,000 台	30,000 台
CRユニット「VEGASIA」		30,327 台 49 件	35,535 台 49 件	65,862 台 98 件	24,438 台 34 件	29,162 台 43 件	53,600 台 77 件	24,000 台 35 件	29,000 台 45 件	53,000 台 80 件
顔認証システム		3店	9店	12店	15 店	19 店	34 店	15 店	25 店	40 店

主なサービス販売		2017年3月期 上期	2017年3月期 下期	2017年3月期 通期	2018年3月期 上期	2018年3月期 下期	2018年3月期 通期	2019年3月期(計画) 上期	2019年3月期(計画) 下期	2019年3月期(計画) 通期
CⅡスタンダード	（累計値）	2,830 件	—	2,866 件	2,861 件	—	2,865 件	2,880 件	—	2,900 件
コンテンツライブラリー	（累計値）	1,618 件	—	1,669 件	1,731 件	—	1,782 件	1,830 件	—	1,900 件
DK-SIS会員	（累計値）	3,704 件	—	3,709 件	3,682 件	—	3,638 件	3,640 件	—	3,650 件
CⅡ-SIS会員	（累計値）	1,124 件	—	1,182 件	1,242 件	—	1,317 件	1,350 件	—	1,380 件
CRユニット	（累計値）	567 件	—	616 件	644 件	—	679 件	710 件	—	750 件
貯玉第三者管理	（累計値）	831 件	—	867 件	914 件	—	907 件	930 件	—	960 件
MGサービス 売上高		2,044 百万円	2,099 百万円	4,143 百万円	2,138 百万円	2,174 百万円	4,312 百万円	2,190 百万円	2,240 百万円	4,430 百万円

ホールコンピュータ（営業端末）

CRユニット「VEGASIAⅢ」

呼び出しランプ

BiGMO PREMIUMⅡ

REVOLA

IL－X3

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

ダイコク電機の事業戦略

制御システム事業部

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

戦略的方向性

制御システム事業

Ⅰ	娯楽性に重点を置いた新規則に適したゲーム性の創出による、遊技環境の活性化に貢献	パチンコホールの稼動に貢献
Ⅱ	遊技機メーカーの要望に迅速対応し、自社のコスト削減・短期開発・品質保証体制の構築を推進	顧客の開発期間の短縮、コスト削減・品質向上に貢献
Ⅲ	情報システム事業の保有する、DK－SISデータ及びFanデータを活用した、新たな遊技価値を生み出す企画提案の実施と事業領域の拡大	ビジネスモデルの革新

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

制御システム事業の施策

［当面の経営環境に対する見解］

市場は、遊技機の開発コストの低減への志向を強めると共に、新規則時代に対応した新たな提案へのニーズが高まり、企画力がより重要となると想定しております。

［事業の取組みの方向］

① 情報システム事業と連携した取組みによる差別化戦略を進めてまいります。

② 市場環境の変化にスピード感をもって対応すると共に、業務効率の向上への取組みを進めてまいります。

［パチンコ事業における対応・施策］

① 市場の変化や最新の顧客動向を迅速かつ的確に掴み、タイムリーな提案でハードウェアの獲得を目指します。

② 新規則に対応した新たな遊技性の創出や、新技術を取り入れた企画提案を加速させます。

［パチスロ事業における対応・施策］

パチスロ市場の状況を注視し、リスクに対して慎重な姿勢で対応してまいります。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

制御システム事業

（注）事業の種類別セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

単位：百万円		2017年3月期 上期	2017年3月期 下期	2017年3月期 通期	2018年3月期 上期	2018年3月期 下期	2018年3月期 通期	2019年3月期(計画) 上期	2019年3月期(計画) 下期	2019年3月期(計画) 通期
制御システム事業	売上高	7,093	6,422	13,515	6,262	3,060	9,322	3,000	6,000	9,000
	セグメント利益	95	△ 401	△ 306	374	59	433	150	650	800
	研究開発費（制御システムのみ）	618	202	820	275	△ 167	108	260	△ 40	220

単位：百万円	2017年3月期 上期	2017年3月期 下期	2017年3月期 通期	2018年3月期 上期	2018年3月期 下期	2018年3月期 通期	2019年3月期(計画) 上期	2019年3月期(計画) 下期	2019年3月期(計画) 通期
表示ユニット　機種数	4 機種	3 機種	7 機種	4 機種	2 機種	6 機種	5 機種	7 機種	12 機種
販売台数	32,054 台	37,718 台	69,937 台	23,318 台	27,788 台	51,106 台	38,000 台	67,000 台	105,000 台

パチスロ事業	2017年3月期 上期	2017年3月期 下期	2017年3月期 通期	2018年3月期 上期	2018年3月期 下期	2018年3月期 通期	2019年3月期(計画) 上期	2019年3月期(計画) 下期	2019年3月期(計画) 通期
販売機種数	1 機種	1 機種	2 機種	2 機種	0 機種	2 機種	0 機種	0 機種	0 機種
販売台数	8,800 台	3,500 台	12,300 台	5,500 台	0 台	5,500 台	0 台	0 台	0 台

※制御システム事業では、遊技機メーカーへの「開発費売上」を研究開発費の取消しとして計上しています。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

株主還元について

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

株主優待制度の概要

保有株式数と保有期間に応じて

商品と交換できるポイントを進呈

対象株主

毎年９月末現在

100株以上

保有の株主

保有株式数	贈呈ポイント数
100~299株	3,000ポイント（3,000円相当）
300~499株	6,000ポイント（6,000円相当）
500~699株	12,000ポイント（12,000円相当）
700~999株	15,000ポイント（15,000円相当）
1,000株以上	20,000ポイント（20,000円相当）

約600種類の株主優待商品から交換可能！

保有ポイント内でいくつでも商品がもらえる

保有継続期間１年以上でポイント+10%

ポイントが貯められる！

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

株主優待制度について

2017年度に実施した株主優待商品の一例（600種類以上）

3,000ポイント

紀州南高梅干
喰々々（とつとつとつ）12粒

シャーベリアス
夕張メロン 5個×2箱

今治ブランド
プレミアムリッチタオルセット

6,000ポイント

千葉県産房総ポークC
ロースステーキセット

新潟県魚沼産 こしひかり
5kg

テイファール
ジャスティン プラス 1.2L

12,000ポイント

松阪牛すき焼き肉(500g)＆
人形町今半割下(360ml)

ふく冬の懐石

北海道産ゆめぴりか
3kg×4袋

15,000ポイント

神戸牛すき焼き(900g)

ヒューレット・パッカード
ドライブレコーダー

ケルヒャー
高圧洗浄機

20,000ポイント

豪華かに三昧

松阪牛サーロインステーキ
3枚(計510g)

新井旅館(伊豆)
日帰り入浴＋昼食付2名様

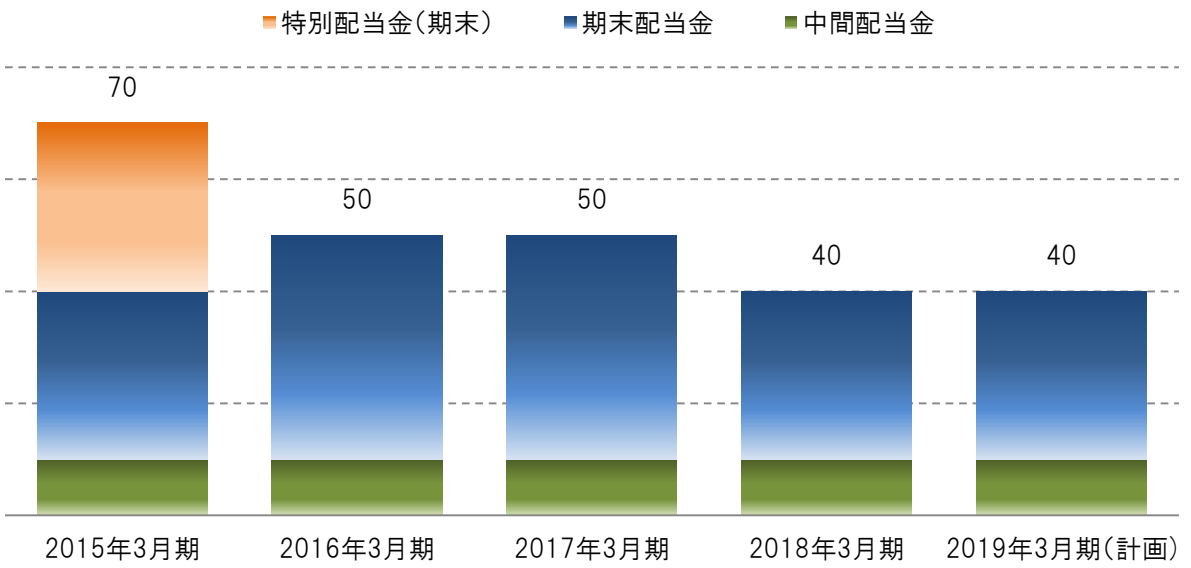
※ 優待ポイントは社会貢献活動への寄付も可能

株主の皆さまからいただきました貴重なご意見を踏まえ、
適宜、商品を入れ替えるなど改善を図り、より多くの
株主の皆さまのお好みに合う品揃えを目指してまいります。

Copyright © DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

配当について

「安定配当」をベースに、収益に応じた「特別配当」を実施



特別配当 部分

- 業績に応じ「特別配当」を実施。

安定配当 部分(40円)

- 中間配当10円
- 期末配当30円

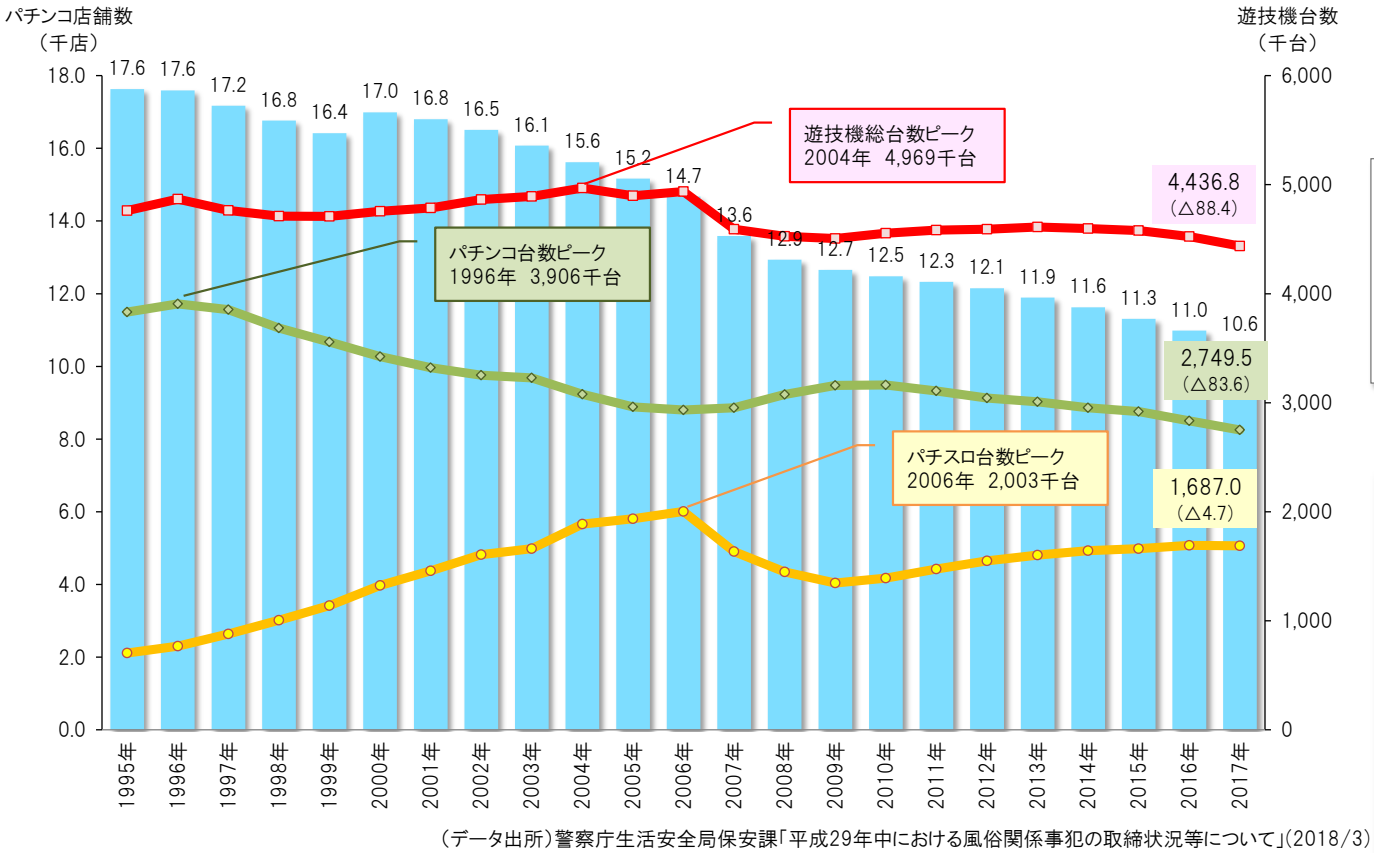
円/1株当たり	安定的に配当(方針) 中間配当金	期末配当金	中間配当金 期末配当金 合計	特別配当金 期末	合計	配当性向(%)
2015年3月期	10	30	40	30	70	118.3%
2016年3月期	10	40	50		50	—
2017年3月期	10	40	50		50	147.0%
2018年3月期	10	30	40		40	75.3%
2019年3月期(計画)	10	30	40		40	73.9%

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

ご参考資料

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

パチンコ店舗数およびパチンコ・パチスロ遊技機設置台数の推移



（データ出所）警察庁生活安全局保安課「平成29年中における風俗関係事犯の取締状況等について」(2018/3)

パチンコ市場

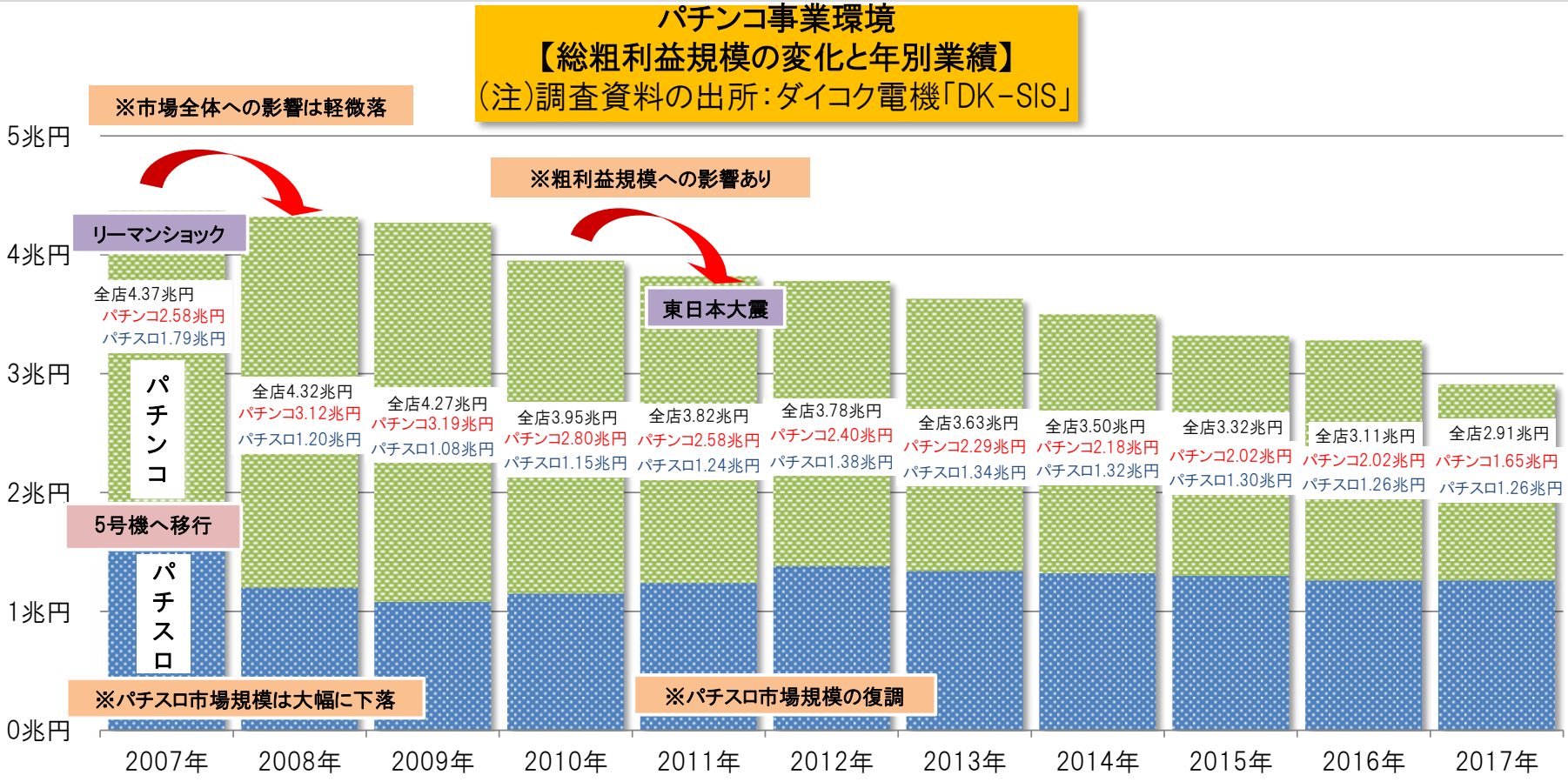
■パチンコ店舗数 10,596 店
（前年比 △390店舗）

■遊技機設置台数
1店舗あたり 418.7台
（前年比 ＋6.8台）
全体 444万台
（前年比 △88,412台）

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

事業環境__市場総粗利規模の変化と年別業績推移

市場は依然として厳しい状況にあるが、2020年オリンピックに向かって徐々に回復するものと予想



	項目	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
市場規模	粗利規模	4.37兆円	4.32兆円	4.27兆円	3.95兆円	3.82兆円	3.78兆円	3.63兆円	3.5兆円	3.32兆円	3.11兆円	2.91兆円
	設置台数	459万台	453万台	451万台	455万台	458万台	459万台	461万台	460万台	457万台	453万台	444万台
	営業所数	13,585	12,937	12,600	12,479	12,323	12,149	11,893	11,627	11,310	10,986	10,596
全店(SIS)	稼働時間	5.1時間	5時間	4.9時間	4.7時間	4.7時間	4.6時間	4.4時間	4.3時間	4.2時間	4.1時間	4時間
	台売上	29,500円	27,300円	26,700円	24,200円	23,700円	23,400円	22,700円	22,100円	21,100円	19,100円	18,000円
	台粗利	3,960円	4,130円	4,120円	3,780円	3,670円	3,560円	3,400円	3,290円	3,140円	2,950円	2,810円
	時間粗利	780円	830円	840円	800円	780円	770円	770円	760円	750円	730円	710円

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

ダイコク電機の強み

ダイコク電機は、業界に無かったものを生み出してきたとの自負があります。

当社実績（例）

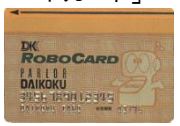
- ■遊技台データを収集・分析・加工する独自のシステム 会員制情報提供サービス「DK－SIS」
- ■遊技台のデータをファンに公開する情報端末「データロボ」
- ■パチンコホール向け会員サービス「ロボカード」
- ■店舗運営を総合的に支援する「MIRAIGATE」

パチンコホール向け
会員制情報提供サービス

DK-SIS

ファン向け情報公開端末
「データロボ」

パチンコ会員カード
「ロボカード」



パチンコホールの運営をシステム・スタッフ・サービスで総合的に支援

MIRAIGATE
OPEN THE GATE OF YOUR FUTURE

ダイコク電機の強みの源泉は、「No.1の人財力とOnly1の製品力」です。

強み（例）

- ■お客様の立場になり、最適な提案をし続けた信頼関係
- ■斬新な考えを尊重、革新的なアイデアへ取り組む伝統

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

市場の約35%のトップシェアを占めるホールコンピュータ

弊社ホールコンピュータ

営業管理コンピュータ
営業端末MT－01Ⅱ

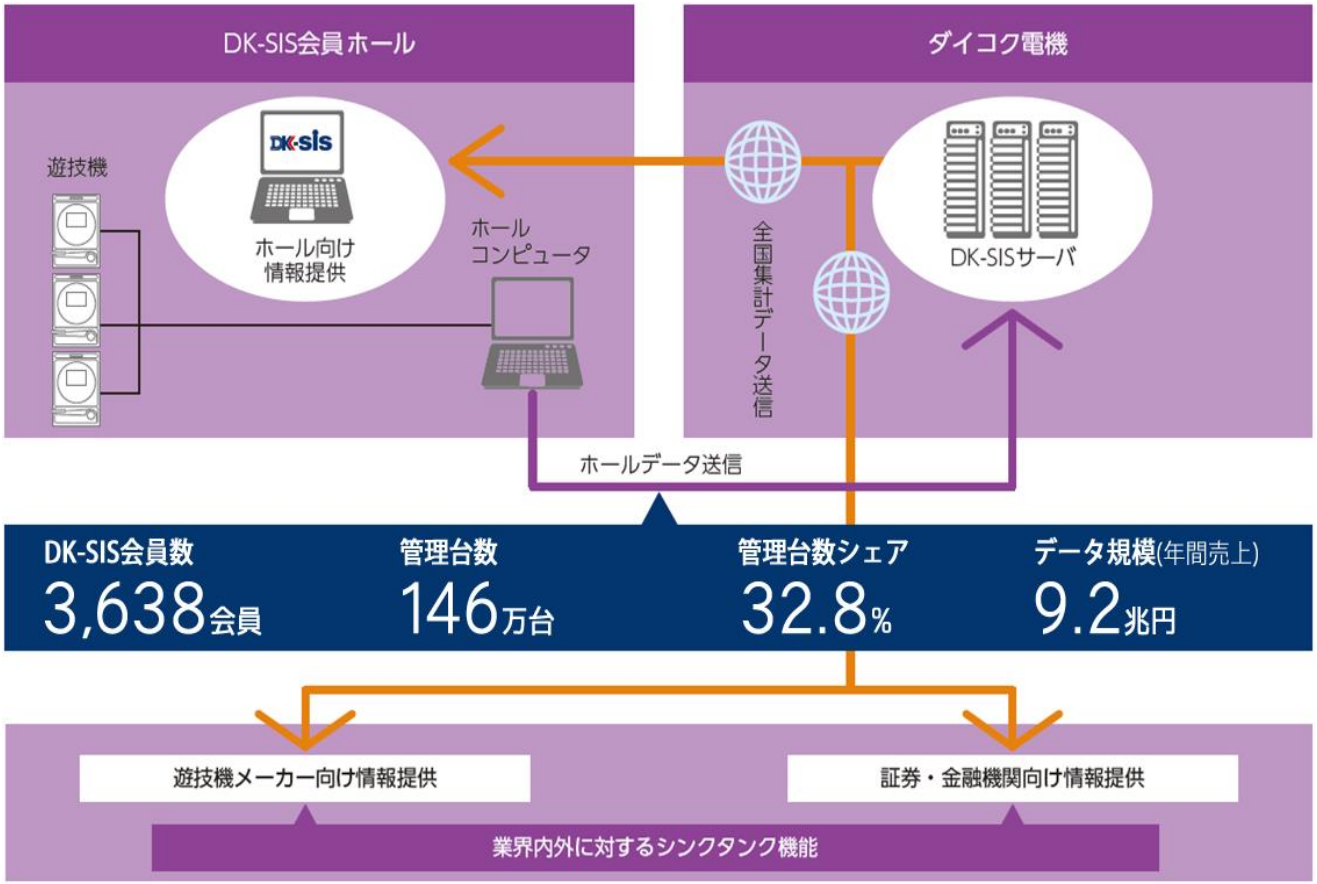
＝ **市場の約35%のトップシェア**

創業当初、電気回路の製作を得意とし、その知識と技術を活かし、パチンコ玉をカウントする装置を開発。
その後、台ごとにデータを収集し、管理する独自のシステムをはじめ、遊技機のデータをお客さまに公開する情報端末「データロボ」、店舗経営を支援する情報提供サービス「DK-SIS」の開発、「MIRAI GATE」ブランドを立ち上げるなど、業界に先駆け、新たな製品・サービスを提供させて頂いております。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

戦略情報システム「DK－SIS」

ホールの業績向上を導く業界随一の戦略情報ツール、それが「DK-SIS」



DK-SISの強み

- ●146万台の遊技機・年間売上9.2兆円規模のデータを核とした営業ノウハウの蓄積
- ●DK-SISデータをバックボーンとした各種コンサルティングサービスの提供
- ●DK-SISデータを活用した遊技機メーカーへの戦略的な提案・営業活動

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

弊社の環境への取組み(事例)

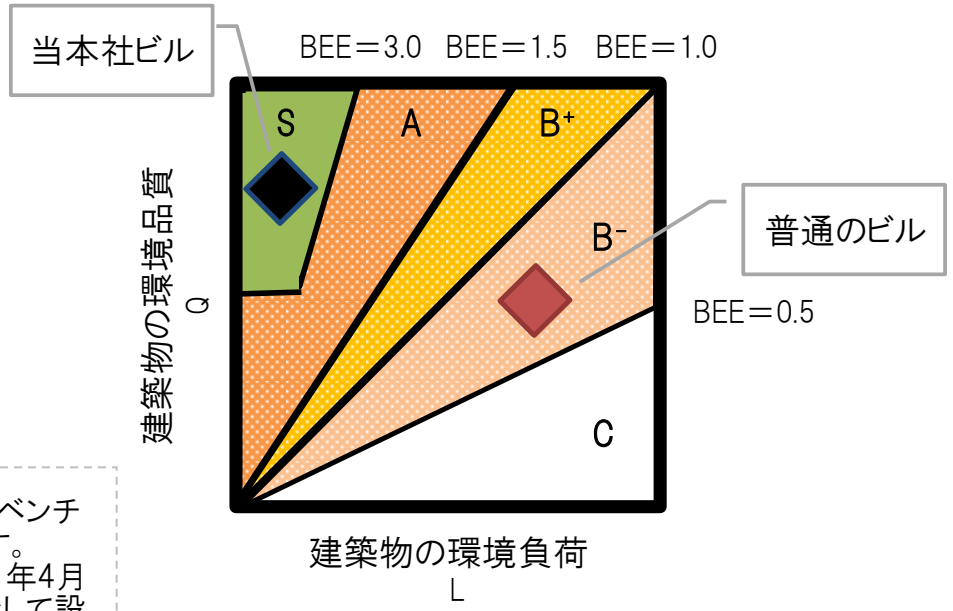
■2011年5月に現在地に本社ビルを竣工、移転(名古屋市中村区那古野1-43-5)しました。

■当本社ビルは、省エネ設計が特徴で、二酸化炭素排出量を3割以上削減可能(注1)となっています。また、CASBEE(注2)による総合環境性能評価は最高評価のSランク(BEE＝3.3、※BEEに基づく環境ラベリングをご参照下さい)を達成しています。

本社ビル全景

(省エネ設計が特徴)

※　BEEに基づく環境ラベリング



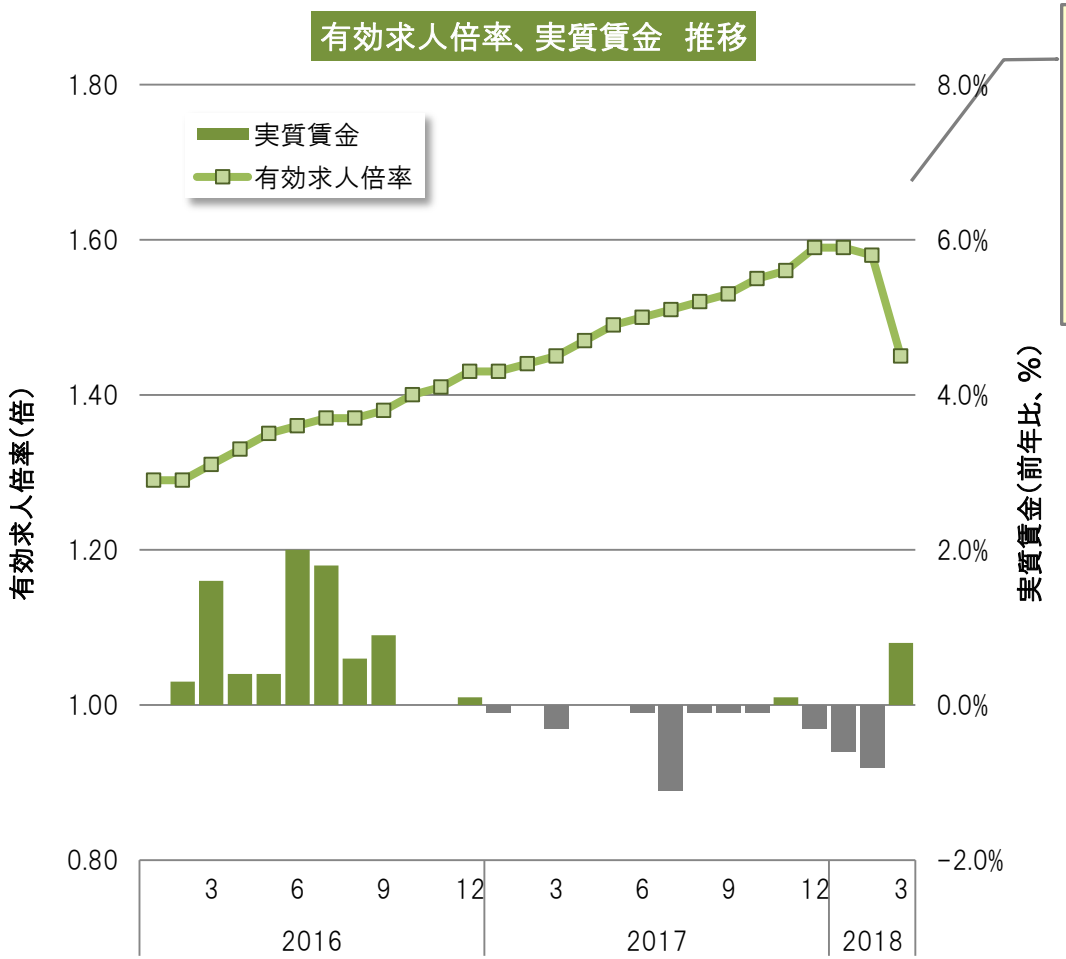
(注1) 京都議定書におけるCO_2排出量の基準年(1990年)をベンチマークと設定して、約33%の削減効果があると試算しています。
(注2) CASBEE(建築環境総合性能評価システム)は、2001年4月に国土交通省住宅局の支援のもと、産官学共同プロジェクトとして設立された委員会により運営されている、建築物の環境性能で評価し格付けする手法です。

(出所)(一財)建築環境・省エネルギー機構公表図表を元に加工

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

最近の有効求人倍率等　推移

先行きの「おこづかい」へ好影響を与えることに期待。



（注）有効求人倍率＝全国、パート含む、季節調整済。実質賃金＝調査産業計、事業所規模5人以上。
（データ出所）厚生労働省（2018年5月9日）

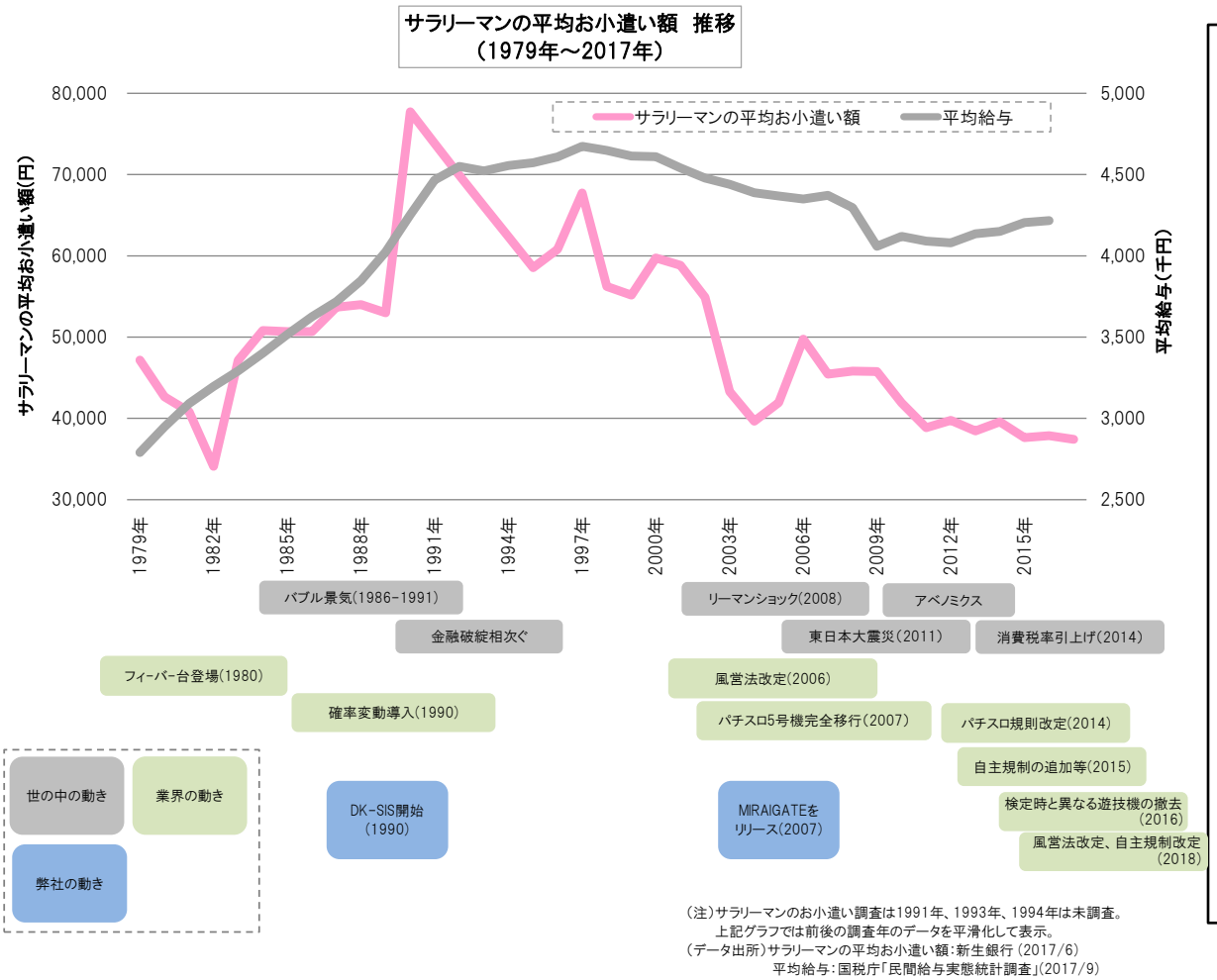
最近の有効求人倍率が1倍を超える水準で推移し、例えば、都道府県別の有効求人倍率は、全ての都道府県で1倍を上回り、また、求人数の多い業種は、非製造業が少なくありません。そして、単月の動きながら、昨年12月以来マイナス圏にあった実質賃金は、直近（3月速報値）、プラスに転じました。当面、こうした、所謂人手不足の動きが継続すれば、結果として、賃金を下支えし、先行き「おこづかい」へ好影響を与えることに期待します。

			[御参考]	
	有効求人倍率（倍）	実質賃金（前年比）	名目賃金（前年比）	完全失業率（%）
2017年1月	1.43	-0.1%	+0.3%	3.0%
2017年2月	1.44	0.0%	+0.4%	2.9%
2017年3月	1.45	-0.3%	0.0%	2.8%
2017年4月	1.47	0.0%	+0.5%	2.8%
2017年5月	1.49	0.0%	+0.6%	3.0%
2017年6月	1.50	-0.1%	+0.4%	2.8%
2017年7月	1.51	-1.1%	-0.6%	2.8%
2017年8月	1.52	-0.1%	+0.7%	2.8%
2017年9月	1.53	-0.1%	+0.9%	2.8%
2017年10月	1.55	-0.1%	+0.2%	2.8%
2017年11月	1.56	+0.1%	+0.9%	2.7%
2017年12月	1.59	-0.3%	+0.9%	2.7%
2018年1月	1.59	-0.6%	+1.2%	2.4%
2018年2月	1.58	-0.8%	+1.0%	2.5%
2018年3月	1.45	+0.8%	+2.1%	2.5%

（注）有効求人倍率＝全国、パート含む、季節調整済。実質賃金･名目賃金＝調査産業計、事業所規模5人以上。完全失業率＝男女計、季節調整済。（データ出所）厚生労働省（2018年5月9日）

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

サラリーマンの平均お小遣い額推移

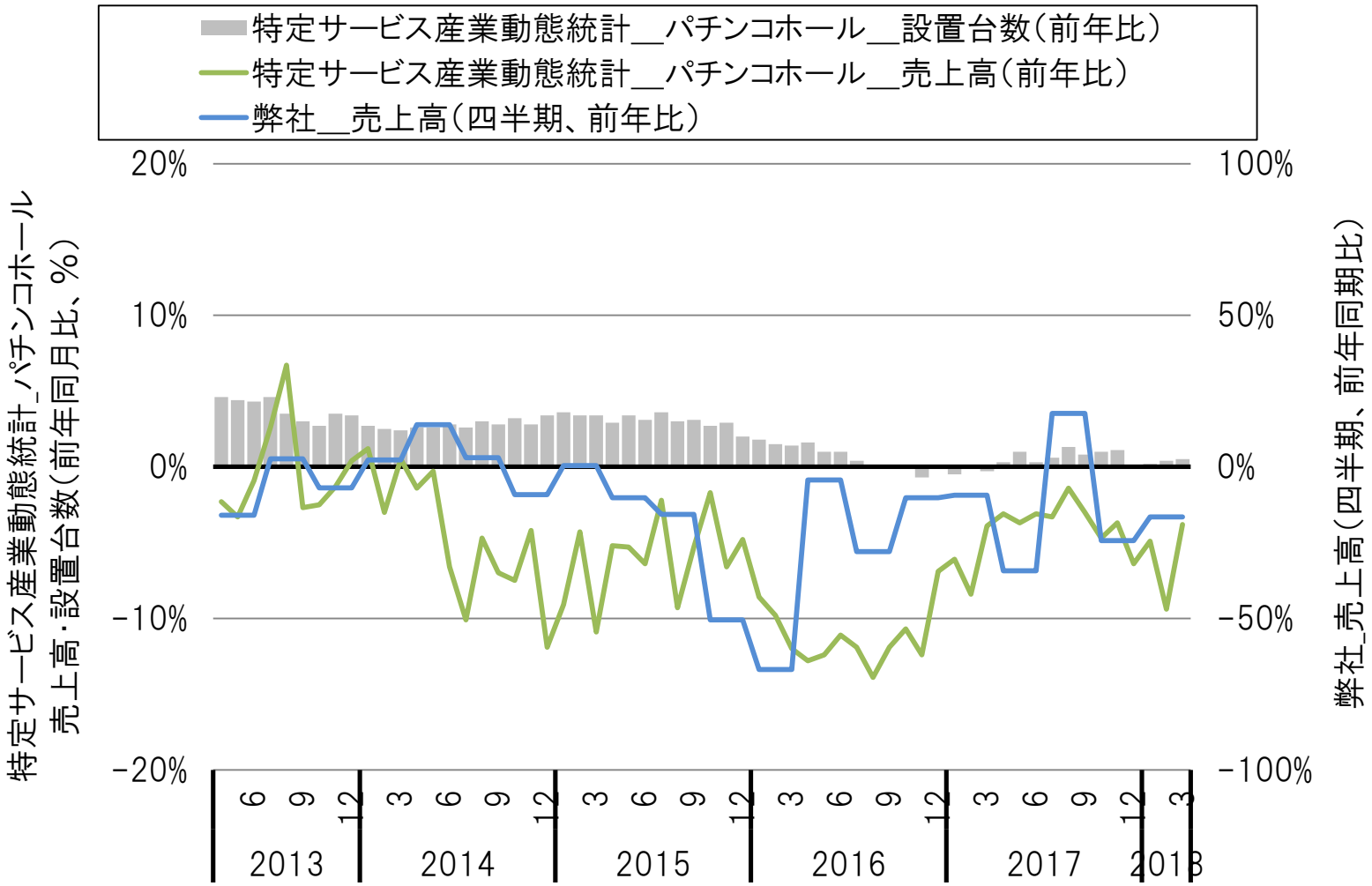


（注）サラリーマンのお小遣い調査は1991年、1993年、1994年は未調査。
上記グラフでは前後の調査年のデータを平滑化して表示。
（データ出所）サラリーマンの平均お小遣い額：新生銀行（2017/6）
平均給与：国税庁「民間給与実態統計調査」(2017/9)

- 1990年代以降、日本のお小遣いは低下傾向で推移しています。
- 最近の人手不足の傾向から、当面、日本企業の給与は底堅く推移する可能性が高いと推定しています。
- 中期的に、給与がお小遣いに波及し、上昇に向かうことを期待しています。

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

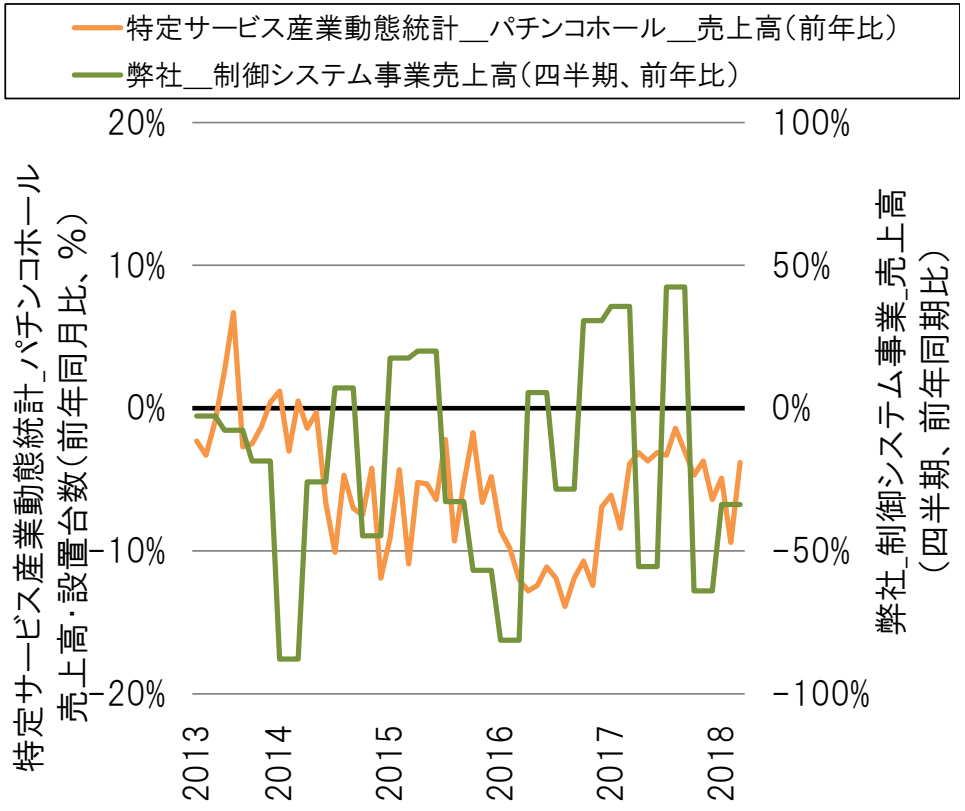
特定サービス産業動態統計（パチンコホール）

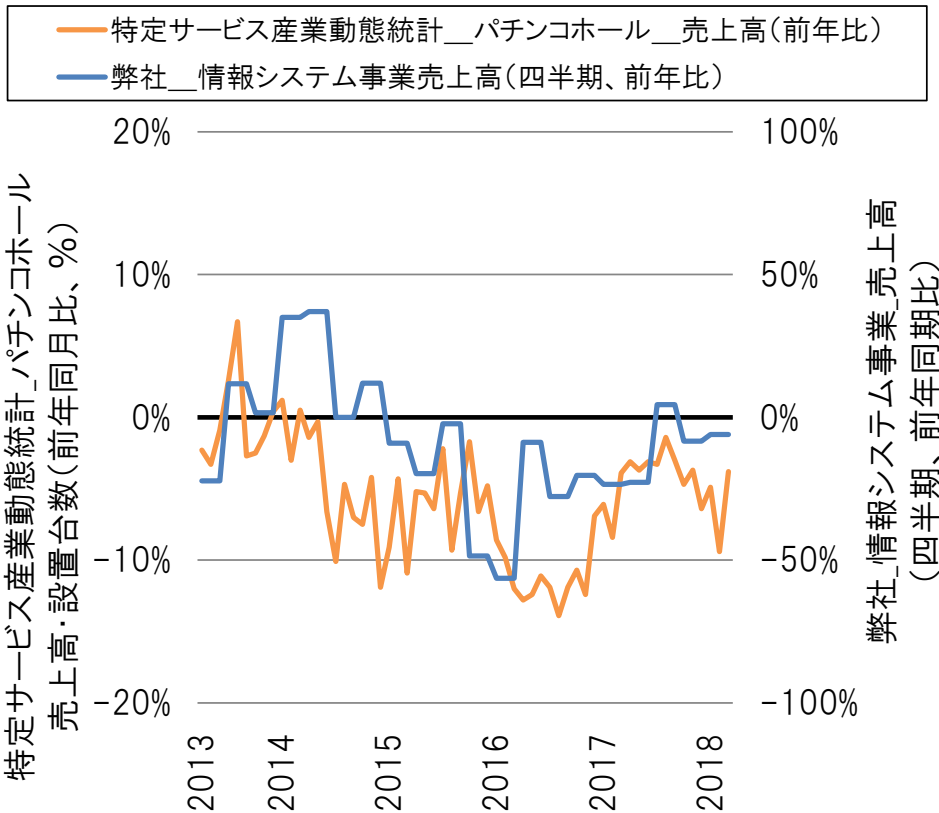


（データ出所） 特定サービス産業動態統計調査 パチンコホール （経済産業省）

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

特定サービス産業動態統計（パチンコホール）





（データ出所） 特定サービス産業動態統計調査　パチンコホール （経済産業省）

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.

注　記

本資料に掲載されているダイコク電機の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から弊社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。

投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるよう、お願い申し上げます。

■お問合せ先

ダイコク電機株式会社　総務部　IR担当

TEL 052-581-7111

E-MAIL　xsomu@daikoku.co.jp

Copyright ©DAIKOKU DENKI Co., Ltd. All rights reserved.